

第2章 障がい者を取り巻く状況

1 人口構造

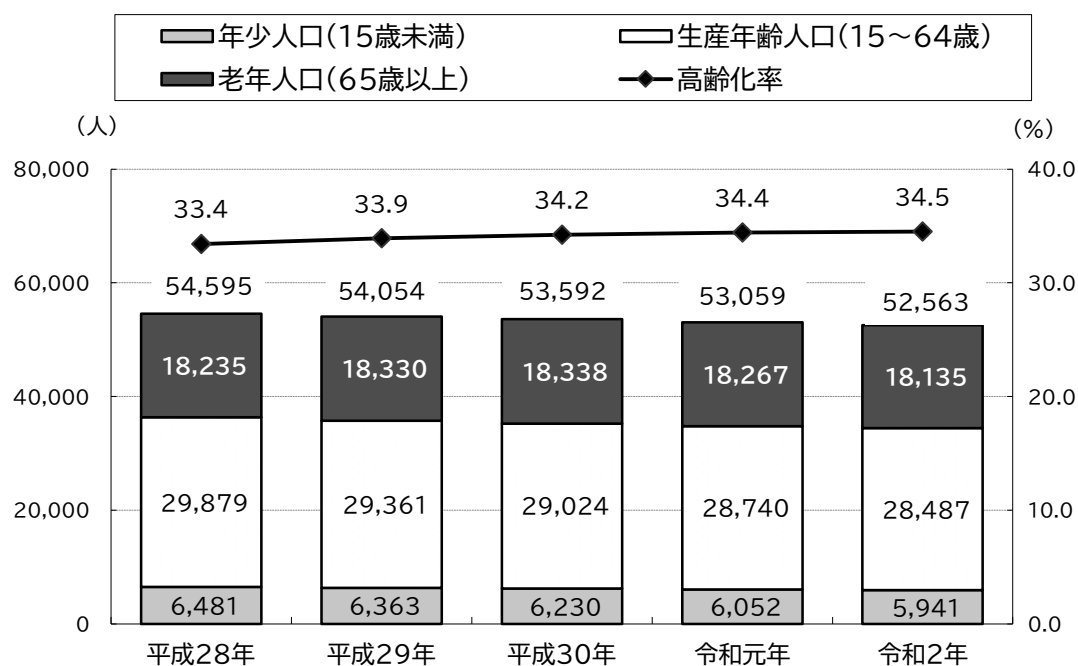
坂出市における総人口の推移をみると、減少傾向がみられます。

人口構成をみると、年少人口（15歳未満）と生産年齢人口（15～64歳）は減少しています。一方、老年人口（65歳以上）は、2018（平成30）年までは増加傾向にありますが、それ以降は減少しています。

【総人口・年齢3区分別人口の推移(各年4月1日現在)】

単位:人

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総人口	54,595	54,054	53,592	53,059	52,563
年少人口 (15歳未満)	6,481	6,363	6,230	6,052	5,941
総人口比	11.9%	11.8%	11.6%	11.4%	11.3%
生産年齢人口 (15～64歳)	29,879	29,361	29,024	28,740	28,487
総人口比	54.7%	54.3%	54.2%	54.2%	54.2%
老年人口 (65歳以上)	18,235	18,330	18,338	18,267	18,135
総人口比	33.4%	33.9%	34.2%	34.4%	34.5%



資料:住民基本台帳(各年4月1日)

人口構成を香川県と比較すると、年少人口（15歳未満）、生産年齢人口（15～64歳）は県よりも低く、老年人口（65歳以上）は県よりも高くなっています。

また、1世帯あたり人員は、県よりも多くなっています。

【坂出市と香川県との比較】

	坂出市		香川県	
	平成27年	平成30年	平成27年	平成30年
年少人口(15歳未満)	11.8%	11.5%	12.8%	12.5%
生産年齢人口(15～64歳)	53.9%	52.9%	57.3%	56.0%
老年人口(65歳以上)	34.3%	35.6%	29.9%	31.5%
1世帯あたり人員	2.49人	2.41人	2.45人	2.37人

資料：国勢調査、香川県人口移動調査報告

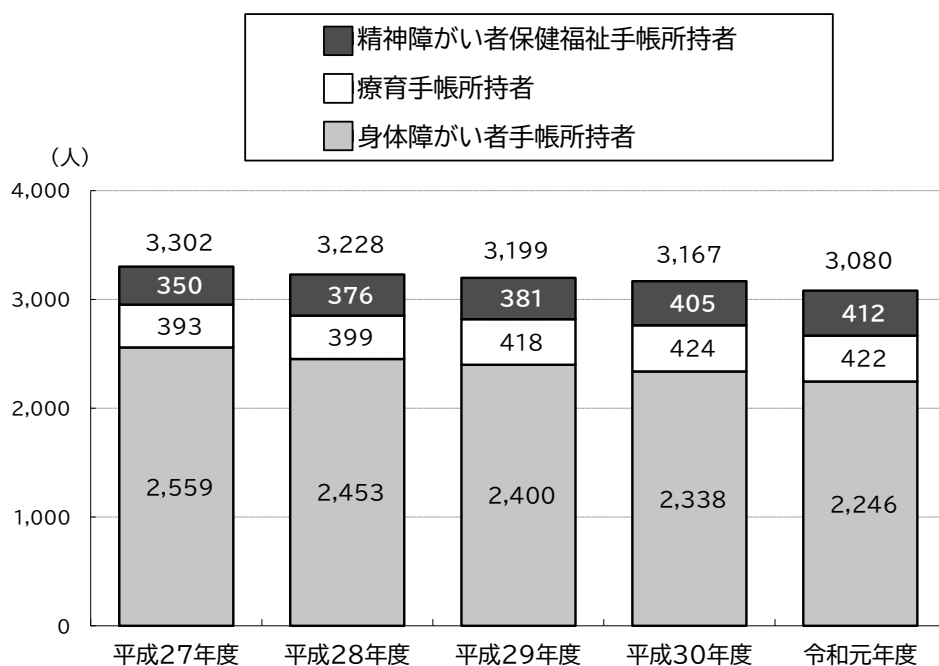


2 障がい者の状況

(1) 障がい者手帳所持者の状況

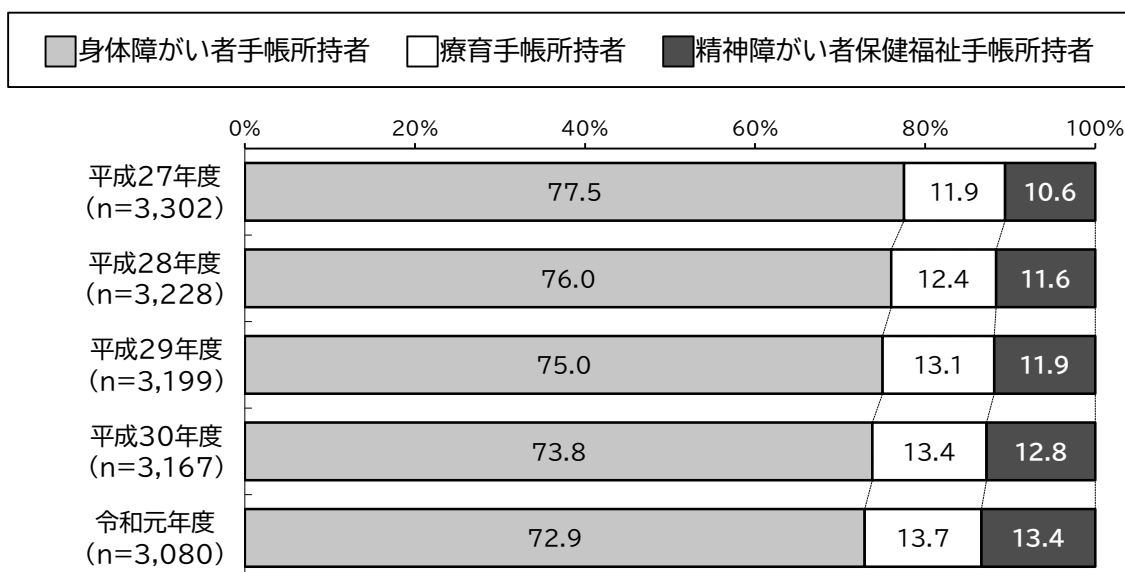
平成27年度から令和元年度の障がい者手帳所持者数をみると、減少傾向にあります。また、手帳別の所持者割合は、身体障がい者手帳所持者が減少傾向にある一方で、精神障がい者保健福祉手帳所持者は増加傾向にあります。

【障がい者手帳所持者数の推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

【障がい者手帳所持者の構成比の推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

(2) 身体障がい者手帳所持者の状況

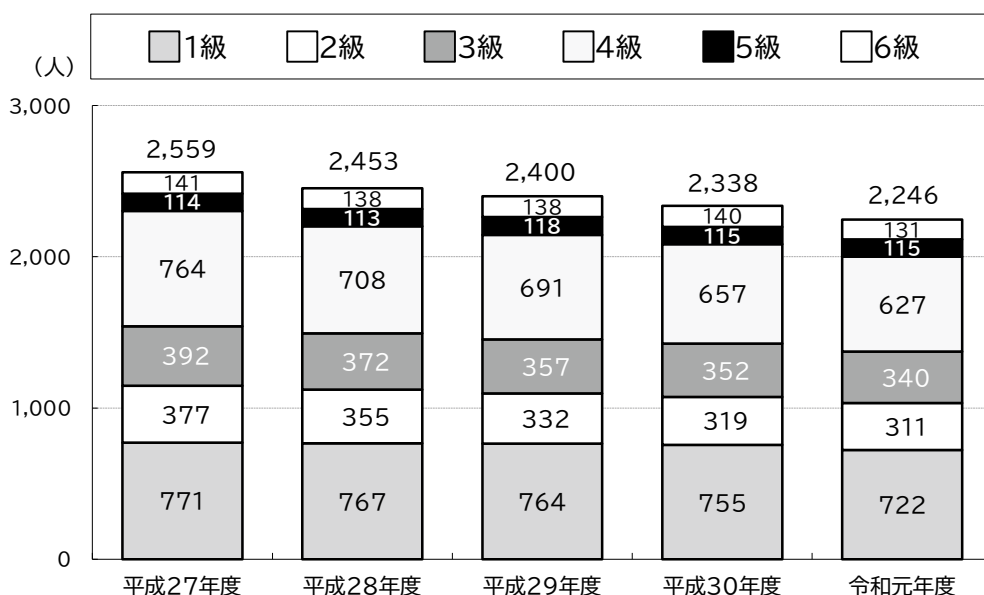
身体障がい者手帳の所持者数は、減少傾向にあります。

等級別に見ると、「1級」が最も多く、次いで「4級」となっています。

年齢別にみると、「18歳未満」はごくわずかで、「65歳以上」が7割以上を占めています。

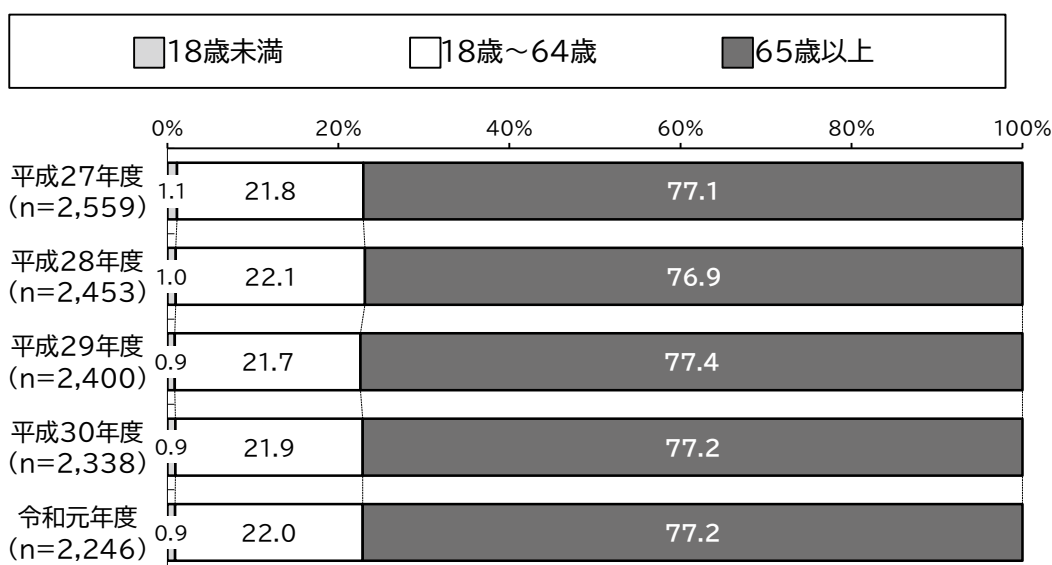
障がいの種類別にみると、「肢体不自由」が最も多く、次いで「内部障がい」となっています。

【身体障がい者手帳所持者数の障がいの程度別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

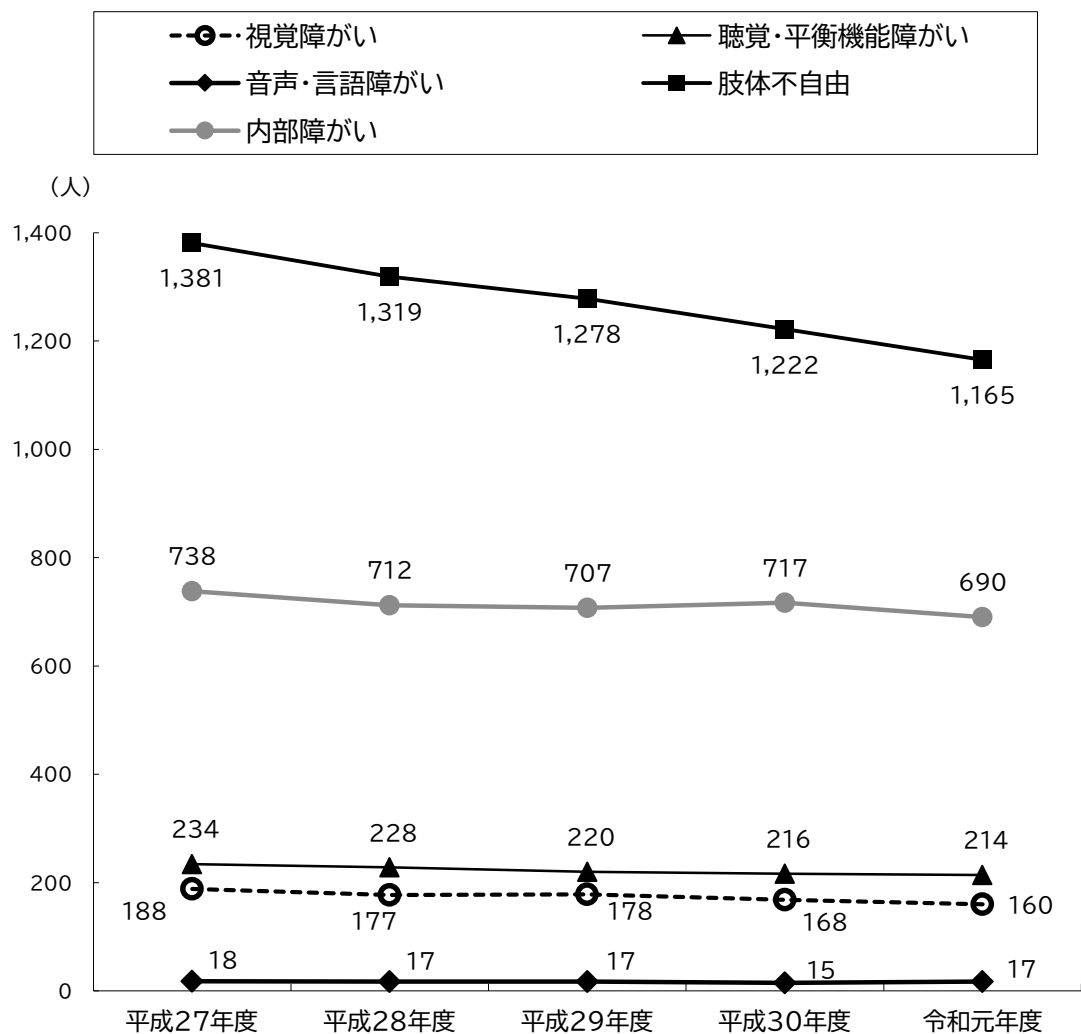
【身体障がい者手帳所持者割合の年齢別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

第2章 障がい者を取り巻く状況

【身体障がい者手帳所持者数の主たる障がいの種類別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

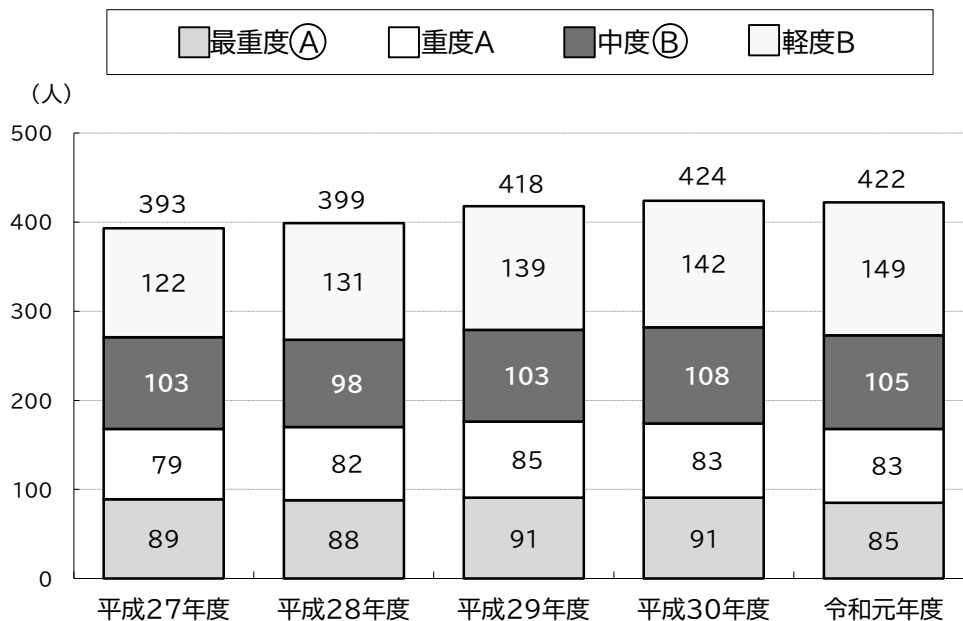
(3) 療育手帳所持者の状況

療育手帳所持者の所持者数は、増加傾向にあります。

程度別にみると、「軽度B」が最も多く、増加傾向にあります。

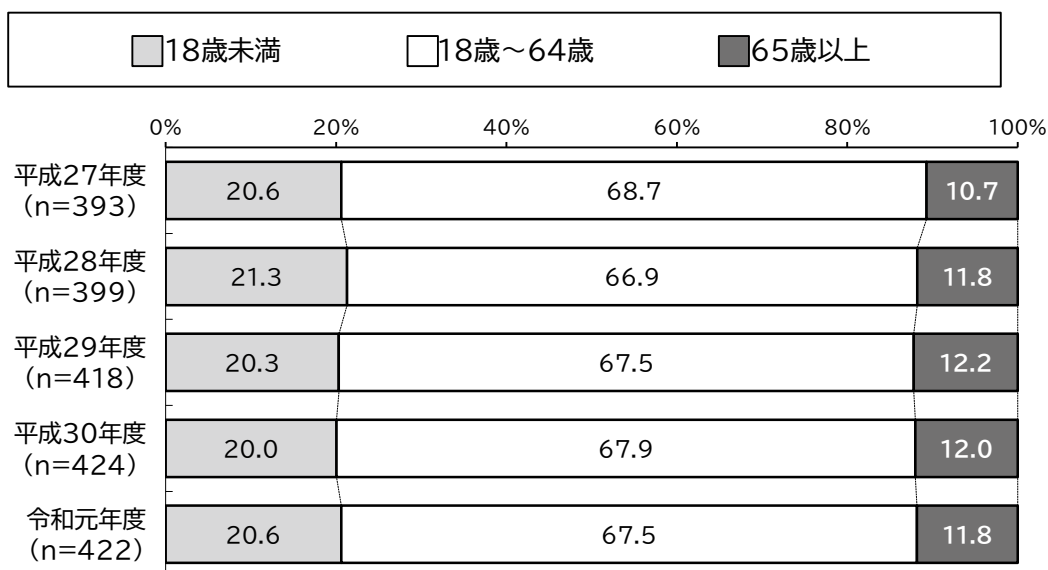
年齢別にみると、「18歳未満」は2割程度、「18～64歳」は6割以上を占めており、「65歳以上」は1割程度となっています。

【療育手帳所持者数の障がいの程度別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

【療育手帳所持者割合の年齢別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

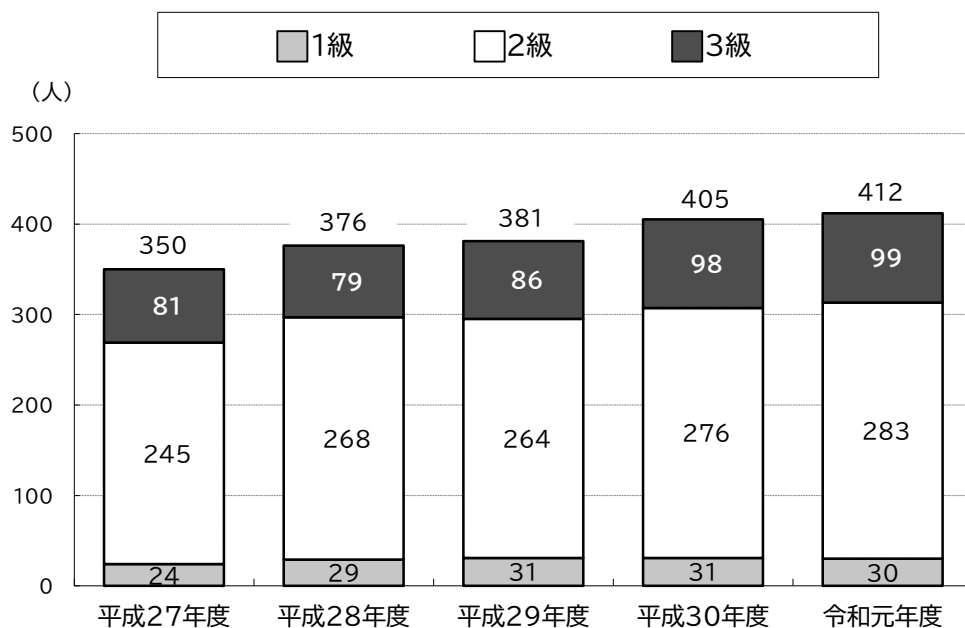
(4) 精神障がい者保健福祉手帳所持者の状況

精神障がい者保健福祉手帳所持者数は増加傾向にあります。

等級別にみると、「2級」が最も多く、増加傾向にあります。

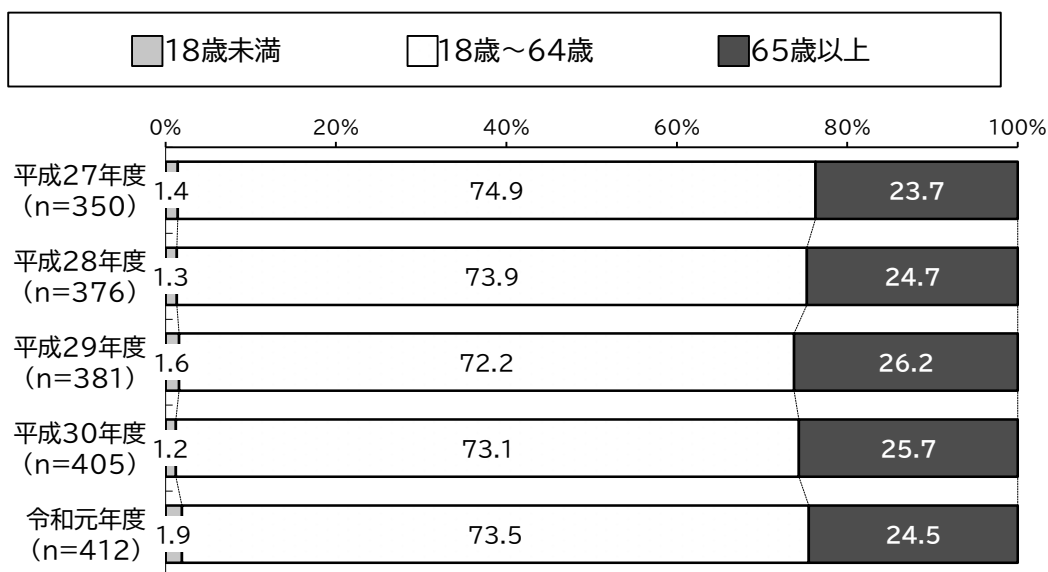
年齢別にみると、「18歳未満」はごくわずかで、「18～64歳」が7割以上を占めています。

【精神障がい者保健福祉手帳所持者数の障がいの程度別推移(各年度3月31日現在)】



資料:ふくし課

【精神障がい者保健福祉手帳所持者割合の年齢別推移(各年度3月31日現在)】

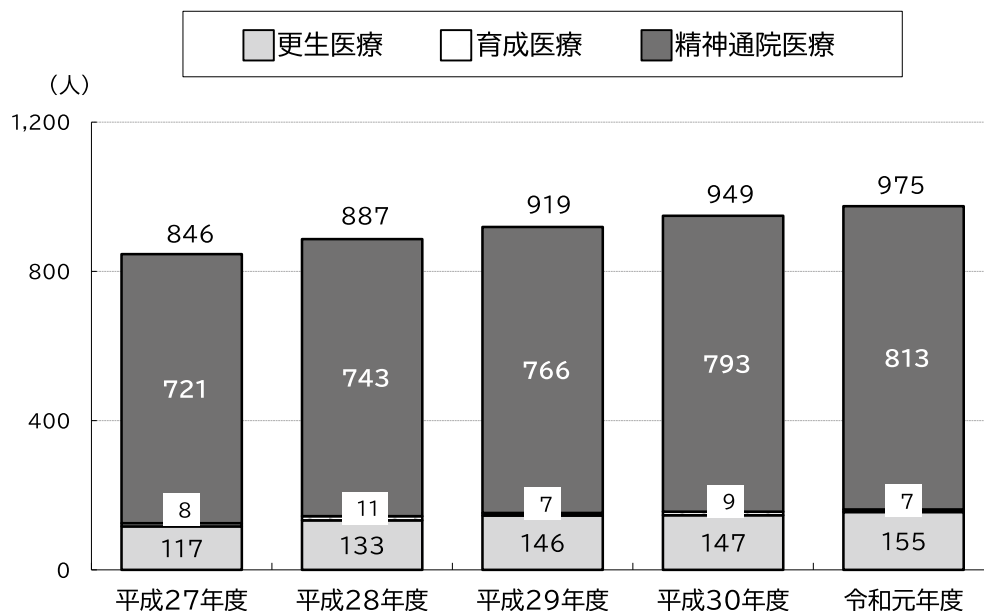


資料:ふくし課

(5) 自立支援医療費受給者の状況

平成27年度から令和元年度の自立支援医療費受給者数は増加傾向にあります。その内容をみると、「精神通院医療」が最も多くなっています。

【自立支援医療費受給者数の推移(各年度3月31日現在)】

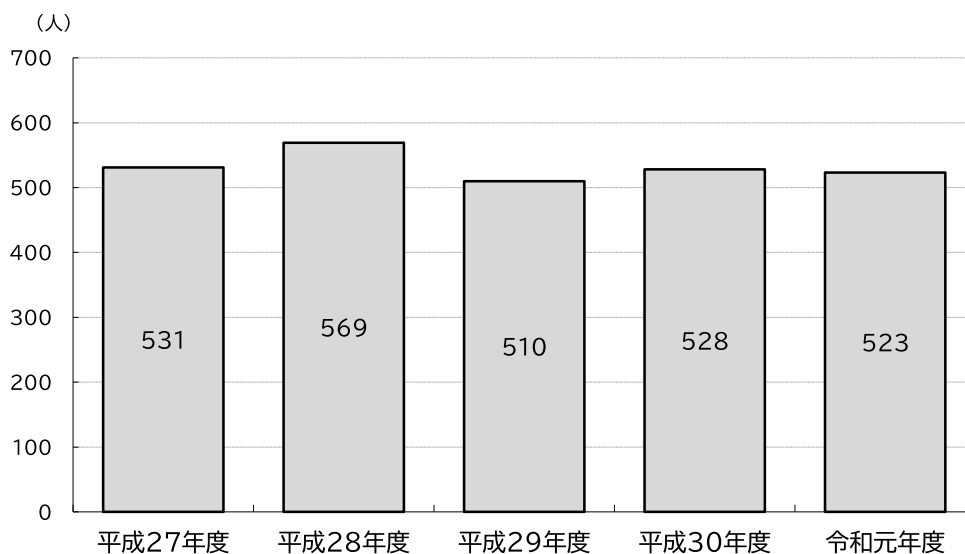


資料:ふくし課

(6) 指定難病医療費受給者の状況

平成27年度から令和元年度の指定難病医療費受給者数をみると、平成28年度が最も多く、以降は増減を繰り返しています。

【指定難病医療費受給者数(香川県指定難病も含む。)(各年度3月31日現在)】



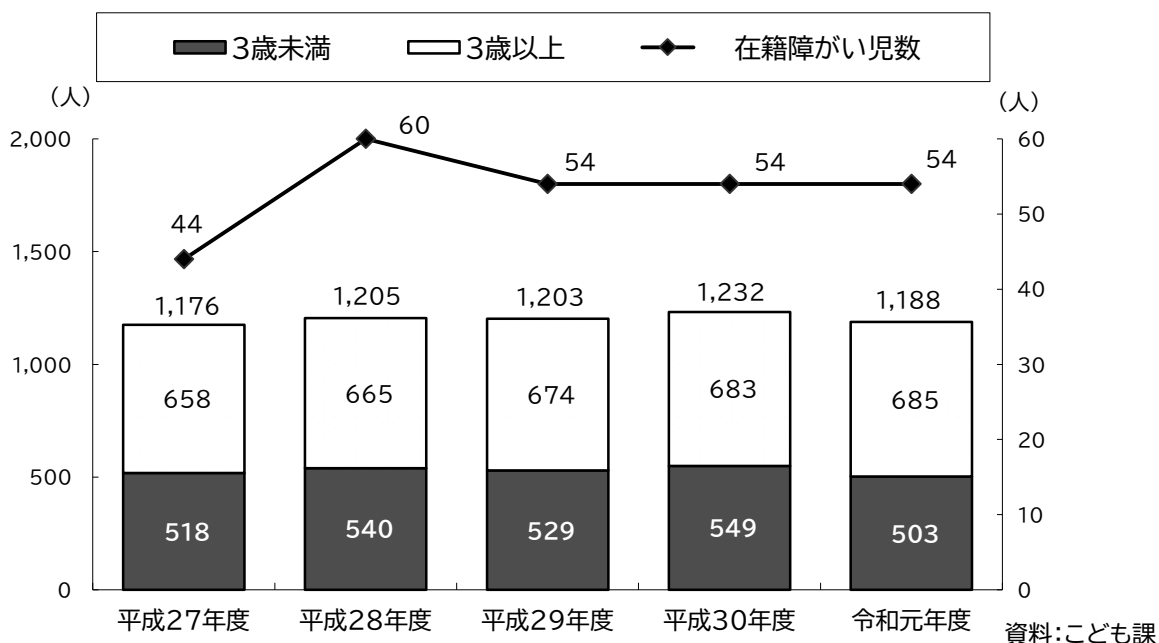
資料:香川県

3 障がい児の状況

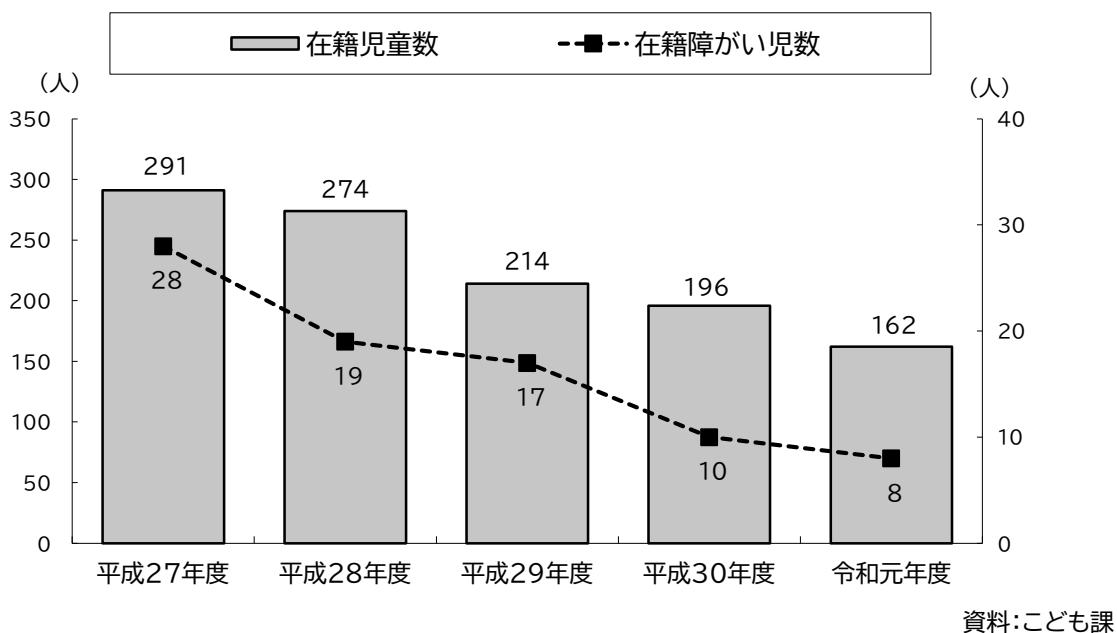
(1) 保育施設等・幼稚園在籍児童の状況

平成27年度から令和元年度の保育施設等在籍障がい児数は、平成28年度が60人と最大となっており、それ以降は54人で推移しています。一方、幼稚園在籍障がい児数は、在籍児童数の減少に伴い、減少しています。

【保育施設等在籍児童数の推移(各年度4月1日現在)】



【幼稚園在籍児童数の推移(各年度4月1日現在)】

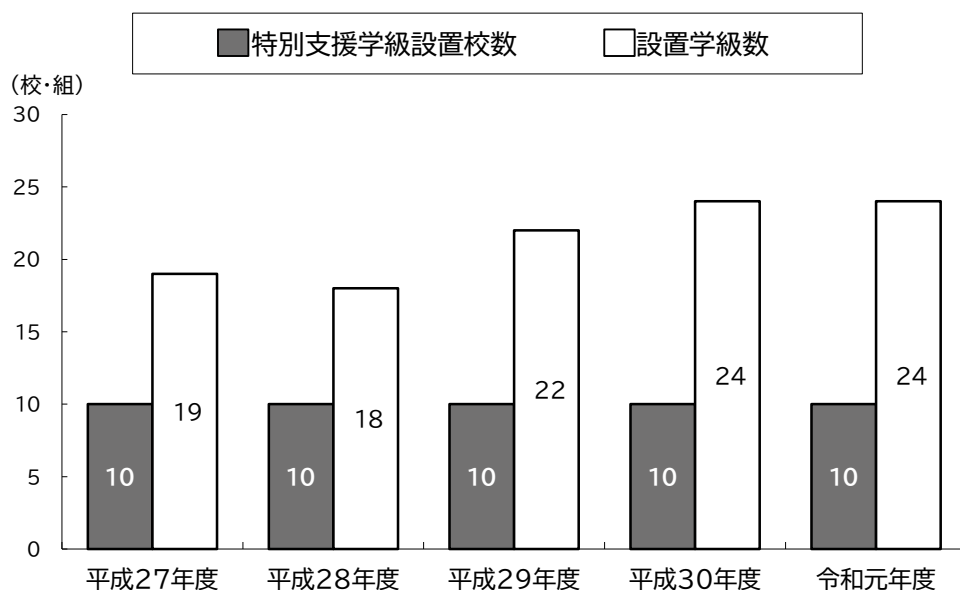


(2) 特別支援学級・特別支援学校の状況

平成27年度から令和元年度の特別支援学級・特別支援学校の状況をみると、小学校では、全児童数が減少傾向にあります。特別支援学級児童数は増加傾向です。中学校でも、全生徒数は減少傾向にあり、特別支援学級生徒数は増減を繰り返しつつ令和元年度には過去5年間で最大となっています。

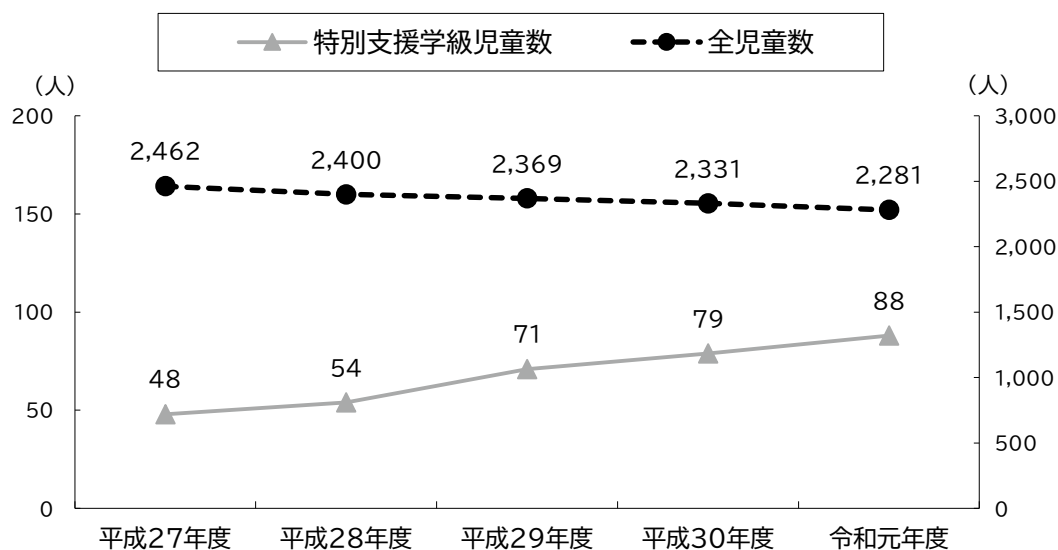
また、特別支援学校在籍者数は60人程度で推移しています。

【市立小学校における特別支援学級の設置校数, 学級数の推移(各年度5月1日現在)】



資料:学校基本調査

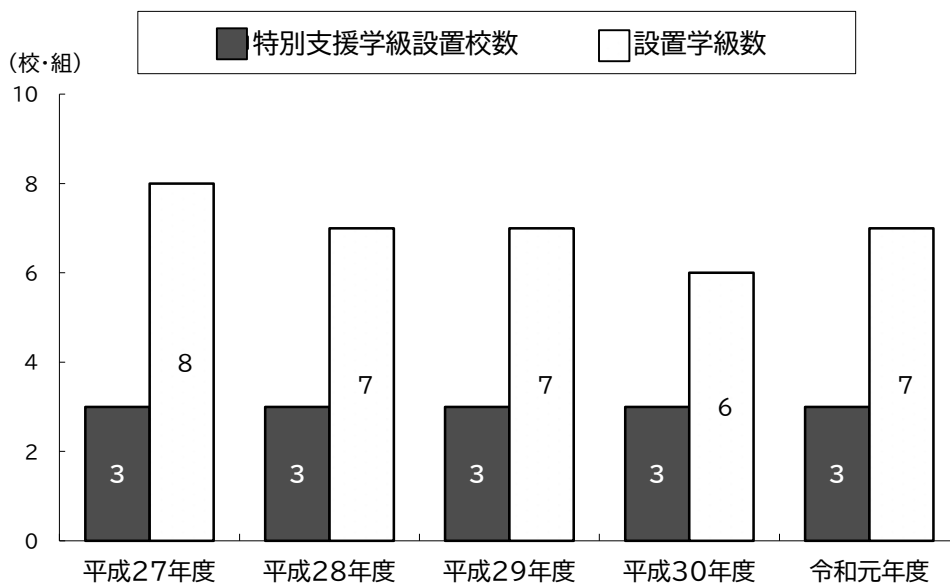
【市立小学校における特別支援学級の児童数と全児童数の推移(各年度5月1日現在)】



資料:学校基本調査

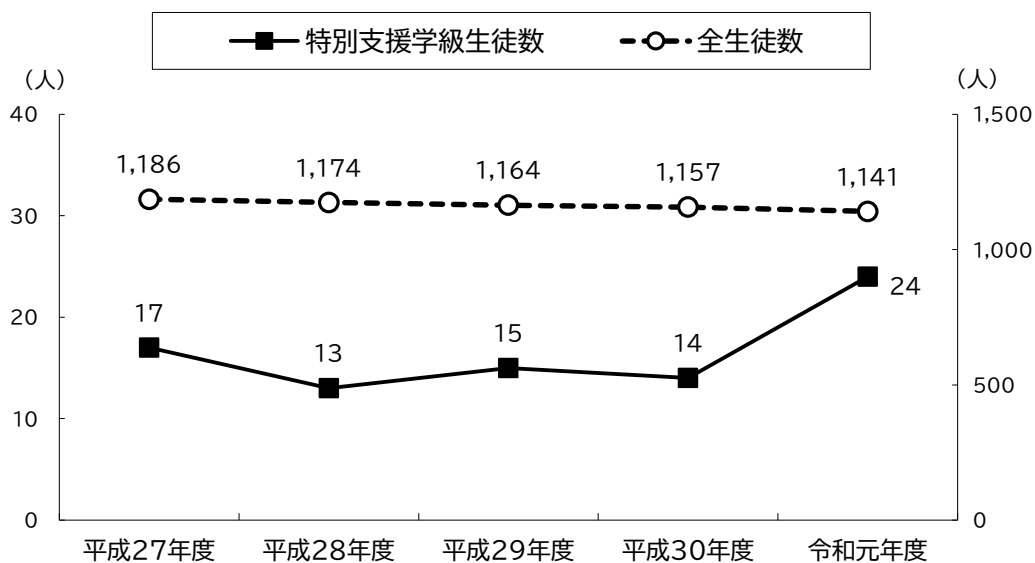
第2章 障がい者を取り巻く状況

【市立中学校における特別支援学級の設置校数, 学級数の推移(各年度5月1日現在)】



資料: 学校基本調査

【市立中学校における特別支援学級の生徒数と全生徒数の推移(各年度5月1日現在)】



資料: 学校基本調査

【特別支援学校在籍幼児・児童・生徒数の推移(各年度5月1日現在)】

単位: 人

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
在籍幼児・児童・生徒数	67	64	62	64	62

出典: 香川の特別支援教育要覧

4 サービスの利用状況

(1) 障がい福祉サービス等

第5期坂出市障がい福祉計画における見込量（計画値）に対する利用実績（実績値）は、次の通りです。

① 訪問系サービス

実利用者数は、計画値を上回っていますが、延利用時間は、平成30、令和元年度について計画値を下回りました。

【計画値と実績値(1か月あたり)】

サービス名	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
訪問系サービス (居宅介護, 重度訪問介護, 同行援護, 行動援護, 重度障がい者等包括支援)	実利用者数 (人)	98	104	98	103	99	104
	延利用時間 (時間)	1,940	2038.75	1,940	1716.75	2,090	1850.5

② 日中活動系サービス

生活介護、就労継続支援（B型）、療養介護は、計画値を上回りました。

【計画値と実績値(1か月あたり)】

サービス名	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
生活介護	実利用者数 (人)	130	135	131	134	132	134
自立訓練(機能訓練)	実利用者数 (人)	0	1	1	2	1	0
自立訓練(生活訓練)	実利用者数 (人)	4	2	4	1	5	1
就労移行支援	実利用者数 (人)	9	5	10	2	11	4
就労継続支援(A型)	実利用者数 (人)	25	23	27	21	29	15
就労継続支援(B型)	実利用者数 (人)	128	140	133	150	138	150
就労定着支援	実利用者数 (人)	-	-	2	1	4	1
療養介護	実利用者数 (人)	17	19	17	18	17	18
短期入所(ショートステイ)	実利用者数 (人)	40	42	42	44	44	31

第2章 障がい者を取り巻く状況

③ 居住系サービス

共同生活援助（グループホーム）は計画値を上回りました。

【計画値と実績値(1か月あたり)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
共同生活援助 (グループホーム)	実利用者数 (人)	79	84	80	87	83	87
施設入所支援	実利用者数 (人)	72	71	72	73	72	69
自立生活援助	実利用者数 (人)	-	-	1	0	2	0

④ 相談支援

計画相談支援は、計画値を上回りました。地域移行支援と地域定着支援の利用はありませんでした。

【計画値と実績値(1か月あたり)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
計画相談支援	実利用者数 (人)	475	485	480	500	485	491
地域移行支援	実利用者数 (人)	0	0	1	0	1	0
地域定着支援	実利用者数 (人)	0	0	1	0	1	0

⑤ 障がい児通所支援

放課後等デイサービスおよび障がい児相談支援は、計画値を上回りました。保育所等訪問支援と居宅訪問型児童発達支援の利用はありませんでした。

【計画値と実績値(1か月あたり)】

サービス名	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
児童発達支援	実利用者数 (人)	19	21	20	14	21	20
放課後等デイサービス	実利用者数 (人)	50	53	52	67	54	69
障がい児相談支援	実利用者数 (人)	77	80	80	97	83	115
保育所等訪問支援	実利用者数 (人)	0	0	1	0	1	0
居宅訪問型児童発達支援	実利用者数 (人)	-	-	2	0	2	0
医療的ケア児に対する関連分野支援コーディネーター	配置人数 (人)	-	0	0	0	1	1

(2) 地域生活支援事業

① 相談支援事業

相談支援事業は、計画通り実施されています。

【計画値と実績値(年間の数値)】

サービス名	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
相談支援事業 (障がい者相談支援事業)	実施か所数 (か所)	11	11	11	11	11	11
相談支援事業 (地域自立支援協議会)	実施か所数 (か所)	1	1	1	1	1	1

② 成年後見制度利用支援事業

成年後見制度利用支援事業は、平成30、令和元年度の計画値を下回りました。

【計画値と実績値(年間の数値)】

サービス名	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
成年後見制度利用支援事業	実利用者数 (人)	2	3	3	1	3	1

第2章 障がい者を取り巻く状況

③ 意思疎通支援事業

意思疎通支援事業は、計画値を下回りました。

【計画値と実績値(年間の数値)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
手話通訳者・要約筆記 奉仕員派遣事業	利用件数 (件)	50	18	75	16	75	5

④ 日常生活用具購入費給付事業

情報・意思疎通支援用具は計画値を上回りました。

【計画値と実績値(年間の数値)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
介護・訓練支援用具	給付件数 (件)	2	4	2	4	2	2
自立生活支援用具	給付件数 (件)	6	4	6	8	6	7
在宅療養等支援用具	給付件数 (件)	5	7	5	5	5	2
情報・意思疎通支援用具	給付件数 (件)	14	23	14	28	14	19
排泄管理支援用具	給付件数 (件)	1,390	1,318	1,390	1,335	1,400	1,219
住宅改修費	給付件数 (件)	1	1	1	1	1	0

⑤ 手話奉仕員養成研修事業

手話奉仕員養成研修事業は令和元年度の計画値を上回りました。

【計画値と実績値(年間の数値)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
手話奉仕員養成研修事業	実利用者数 (人)	2	1	2	1	2	3

⑥ 移動支援事業

移動支援事業は計画値を下回りました。

【計画値と実績値(年間の数値)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
移動支援事業	延利用時間 (時間)	6,200	5,272	6,340	4,902	6,480	5,052

⑦ 地域活動支援センター機能強化事業

地域活動支援センターⅢ型は、1か所について平成30年度以降、利用実績がありませんでした。

【計画値と実績値(年間の数値)】

		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
サービス名	単位	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
地域活動支援センターⅠ型	実施か所数 (か所)	4	4	4	4	4	4
地域活動支援センターⅡ型	実施か所数 (か所)	2	2	2	2	2	2
地域活動支援センターⅢ型	実施か所数 (か所)	2	2	2	1	2	1

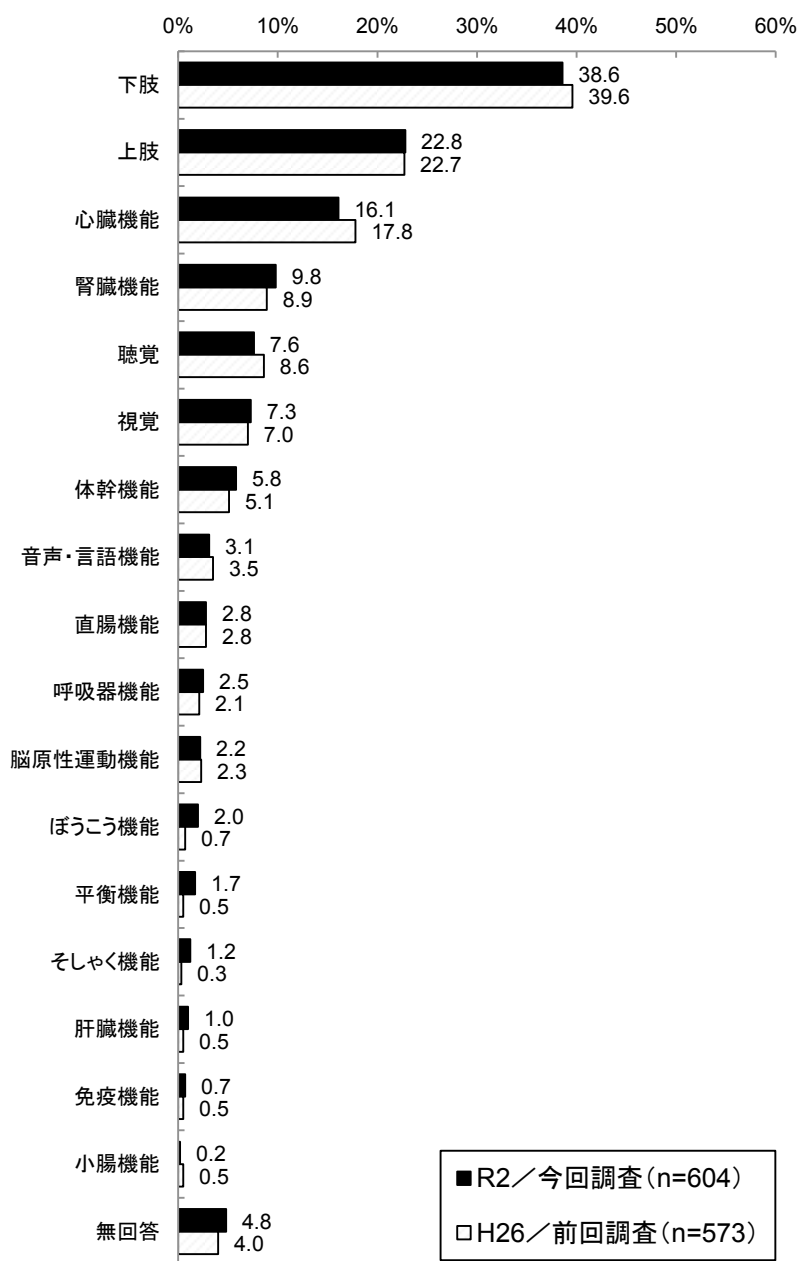
5 アンケート調査からみる障がい者（児）の現状

<障がい者調査>

【1】障がいの種類について

※身体障がい者手帳をお持ちのかた
 問 身体障がい者手帳に記載された障がいの種類・部位は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

図表 1 障がいの種類・部位について（全体，前回比較／複数回答）

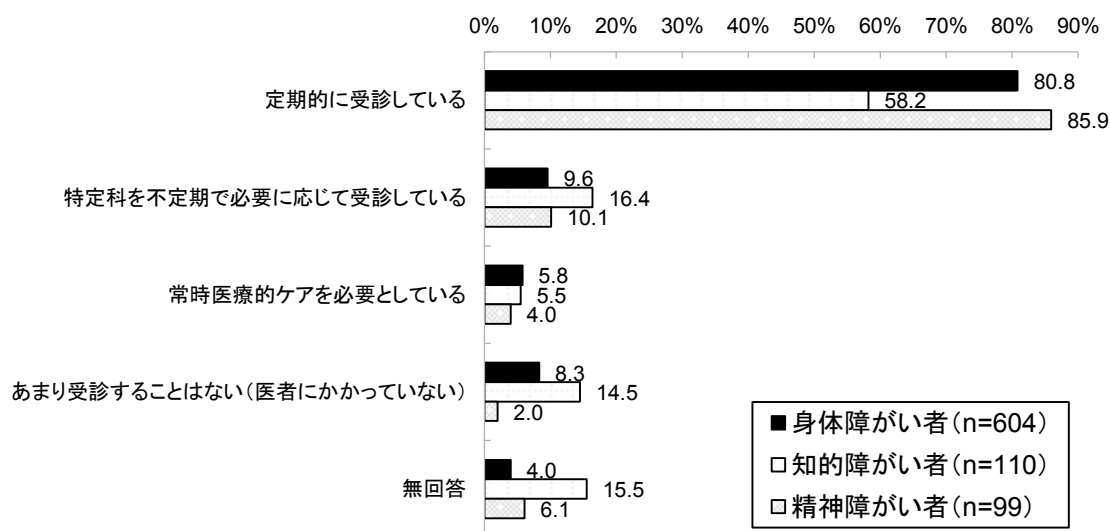


※「n」は「number」の略で、比率算出の母数を示しています。以下同様。

【2】医療について

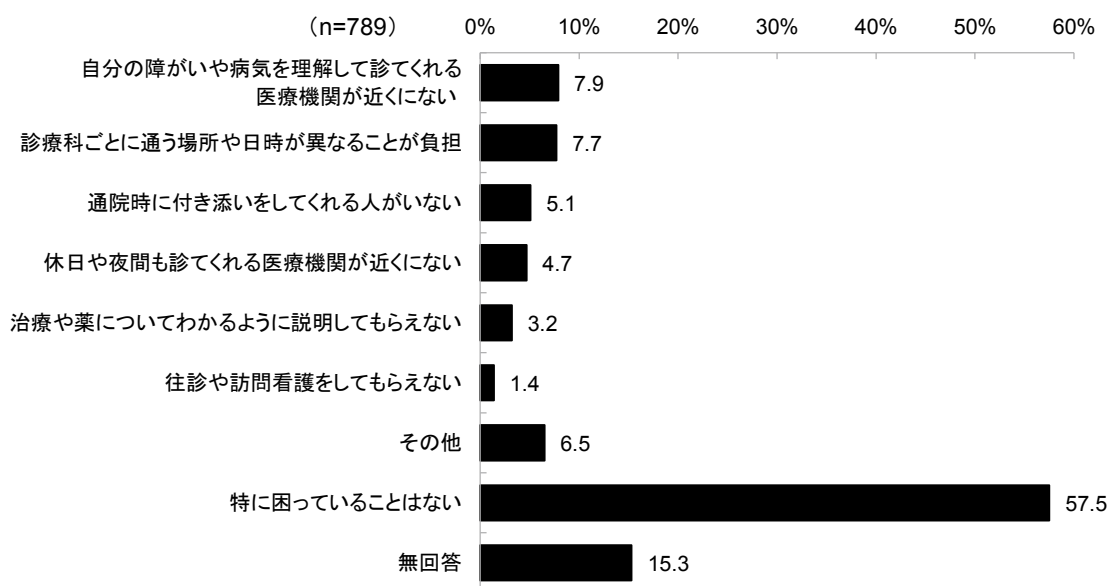
問 あなたは、定期的に医療機関での受診をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

図表 2 定期的な医療機関の受診について(障がい別/複数回答)



問 あなたが、医療について困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

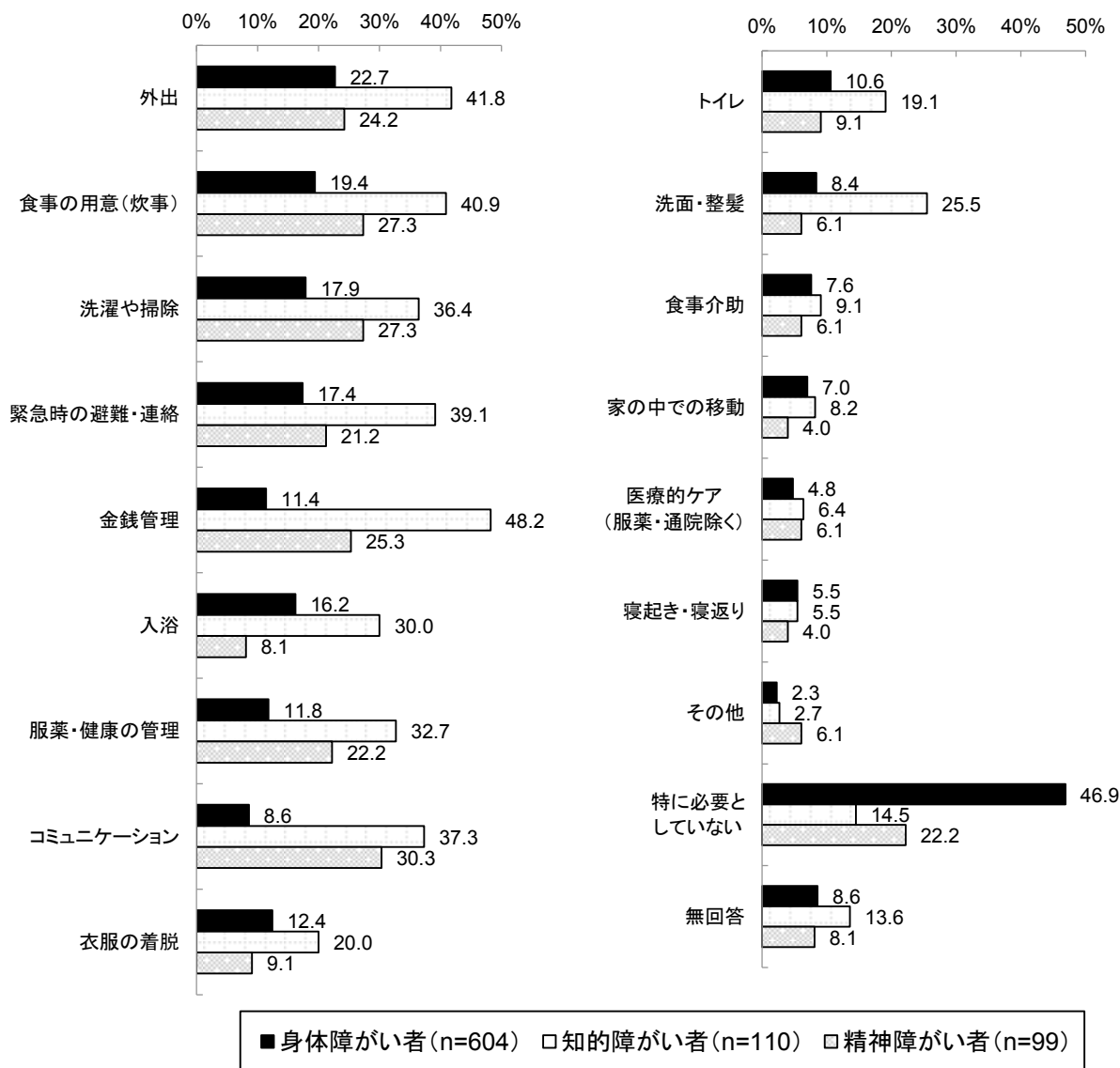
図表 3 医療について困っていること(全体/複数回答)



【3】支援について

問 あなたが支援を必要とすることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

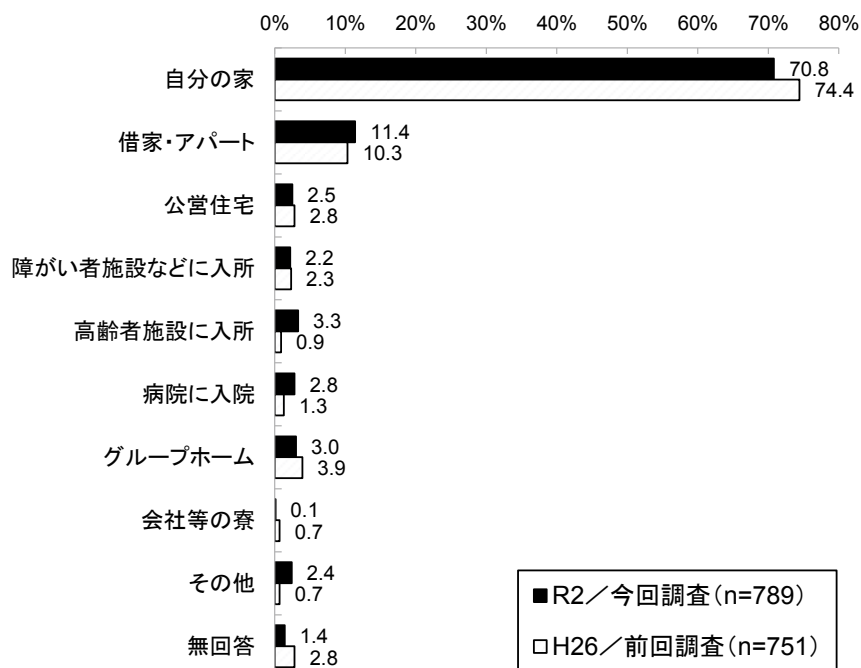
図表 4 必要な支援について(障がい別/複数回答)



【4】居住場所について

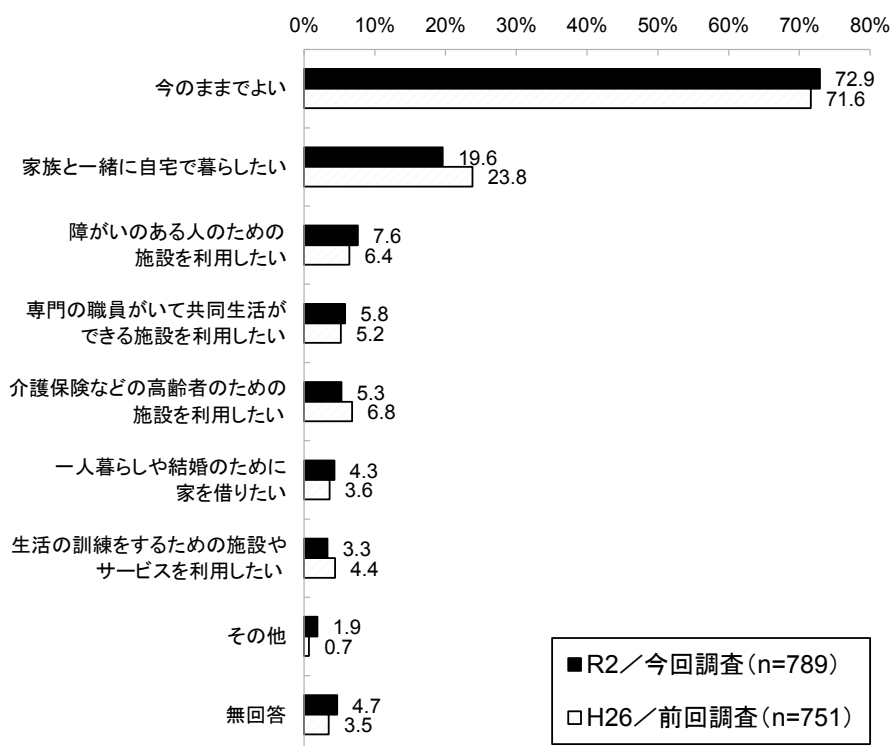
問 現在のお住まいとして過ごされている場所はどこですか。(1つに○)

図表 5 現在の居住場所(全体, 前回比較)



問 次にあげるいろいろなお住まいのうち、今後、暮らしたいと思うのはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

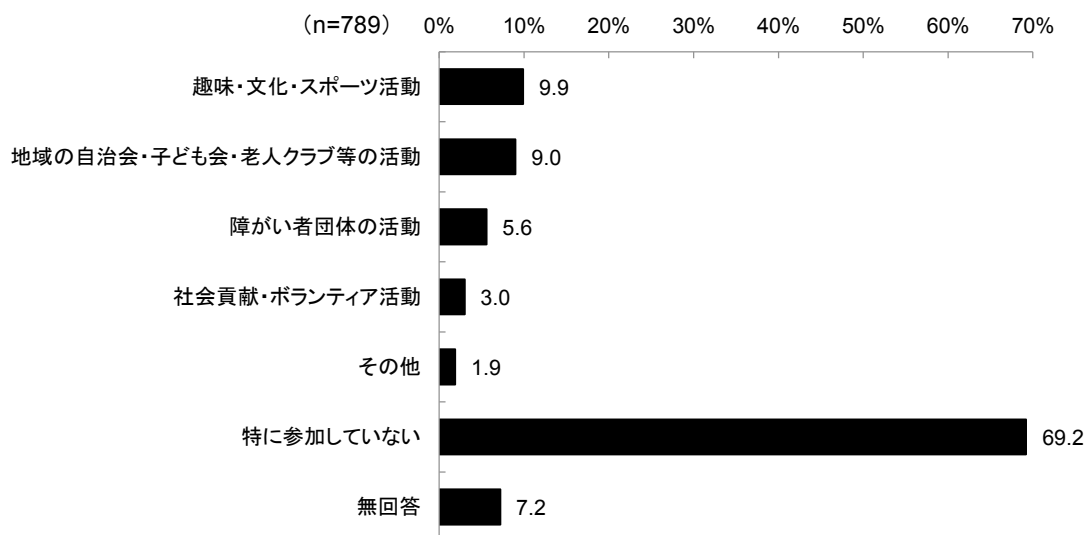
図表 6 今後希望する居住場所(全体, 前回比較/複数回答)



【5】団体活動について

問 あなたが、仕事以外で参加している団体活動等は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表 7 団体活動について(全体/複数回答)

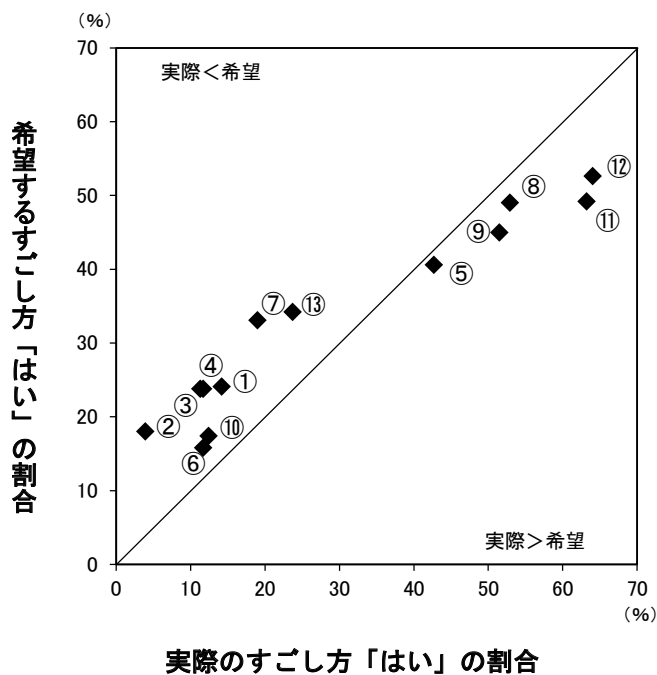


【6】自由時間の過ごし方について

問 あなたは、自由時間をどのようにすごしていますか。また、どのようにすごしたいですか。(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

図表 8 自由時間の過ごし方の実際と希望(全体:「はい」の割合)

項目	実際 (%)	希望 (%)
①習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加する	14.2	24.1
②資格取得やパソコン講座などの勉強をする	3.9	18.0
③ジョギングや球技、水泳など、運動をする	11.3	23.8
④釣りやキャンプ、ドライブなど、屋外の趣味をして過ごす	11.7	23.8
⑤読書やゲーム、パソコンなど、家の中でできる趣味をして過ごす	42.7	40.6
⑥遊興施設(カラオケ、ゲームセンター、パチンコなど)へ出かける	11.7	15.8
⑦美術館やコンサート、映画、祭りなどのイベントに出かける	19.0	33.1
⑧買い物や食事、飲み会などに出かける	52.9	49.0
⑨美容、身だしなみ、健康のため、理髪店・美容院、エステ・マッサージなどへ行く	51.5	45.0
⑩地域の集まりやボランティアなどに参加する	12.4	17.4
⑪家で、一人でゆっくり過ごす	63.2	49.2
⑫家で家族と過ごす	64.0	52.6
⑬友人や知人と集まって過ごす	23.7	34.2
平均	29.4	32.8



問 実際に希望通りにすごすためには、何が必要だと考えますか。(自由記述)

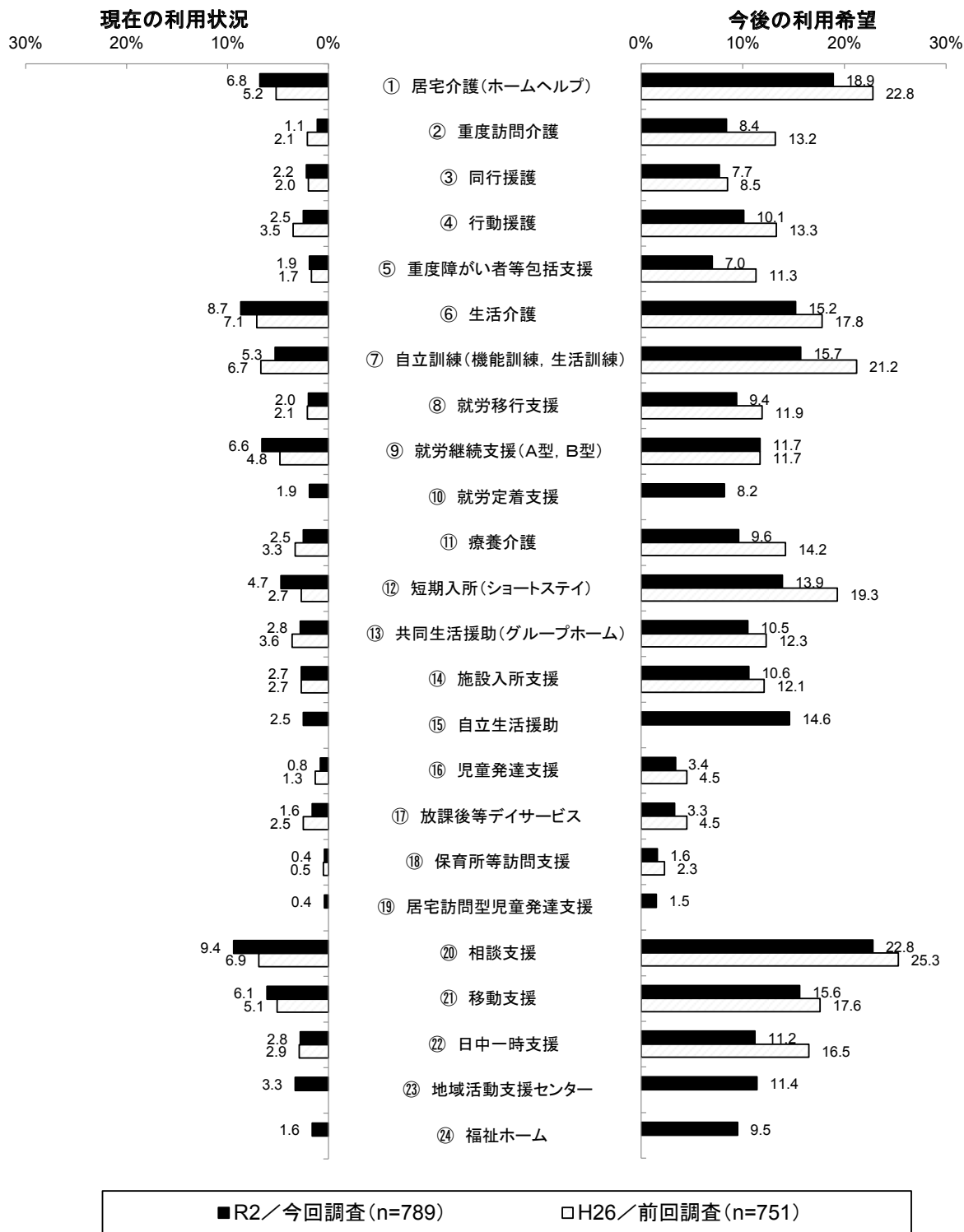
図表 9 実際に希望通りにすごすために必要だと思うもの(記述)

分類内容	件数 (件)
健康な体や健康問題の解決, 医療の進歩などについて	60件
金銭, 時間など	41件
本人の意識や考え方の問題	29件
人間関係, コミュニケーションの機会の提供	24件
福祉や介護などの公的サービス支援	24件
集まれる場所 (整備含む)	18件
情報提供, イベント企画	18件
移動 (交通) 手段の支援	17件
その他 (ボランティアの指導, 不自由な体でも取得できる資格など)	13件

【7】福祉サービスについて

問 つぎの各種サービスについて、利用していますか、また今後利用したいですか。
(それぞれについてあてはまるもの1つに○)

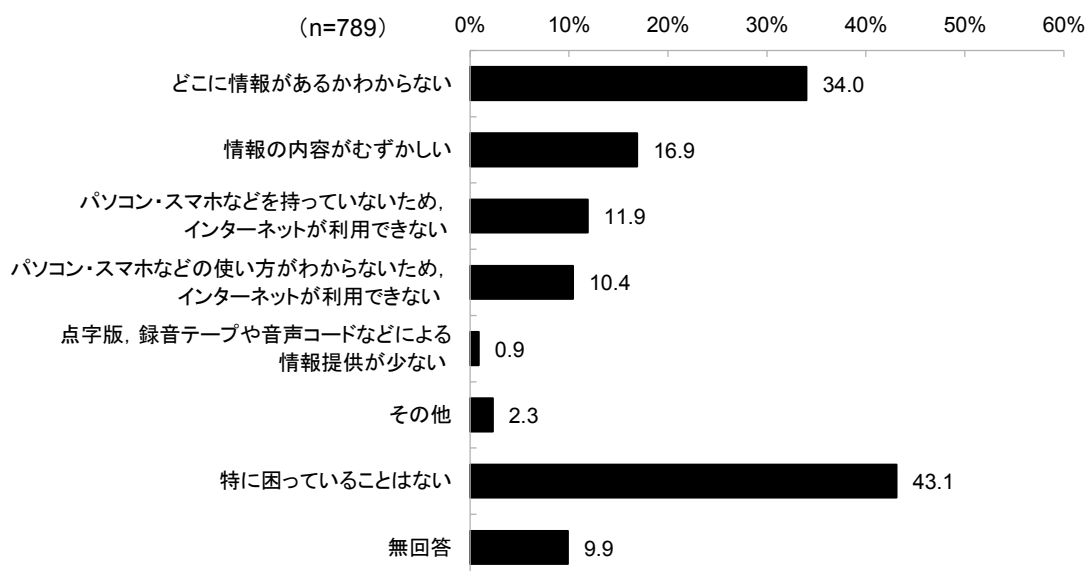
図表 10 現在の利用状況と今後の利用希望(全体, 前回比較)



※⑩就労定着支援, ⑮自立生活援助, ⑲居宅訪問型児童発達支援, ㉓地域活動支援センター, ㉔福祉ホームは前回調査での該当項目無し

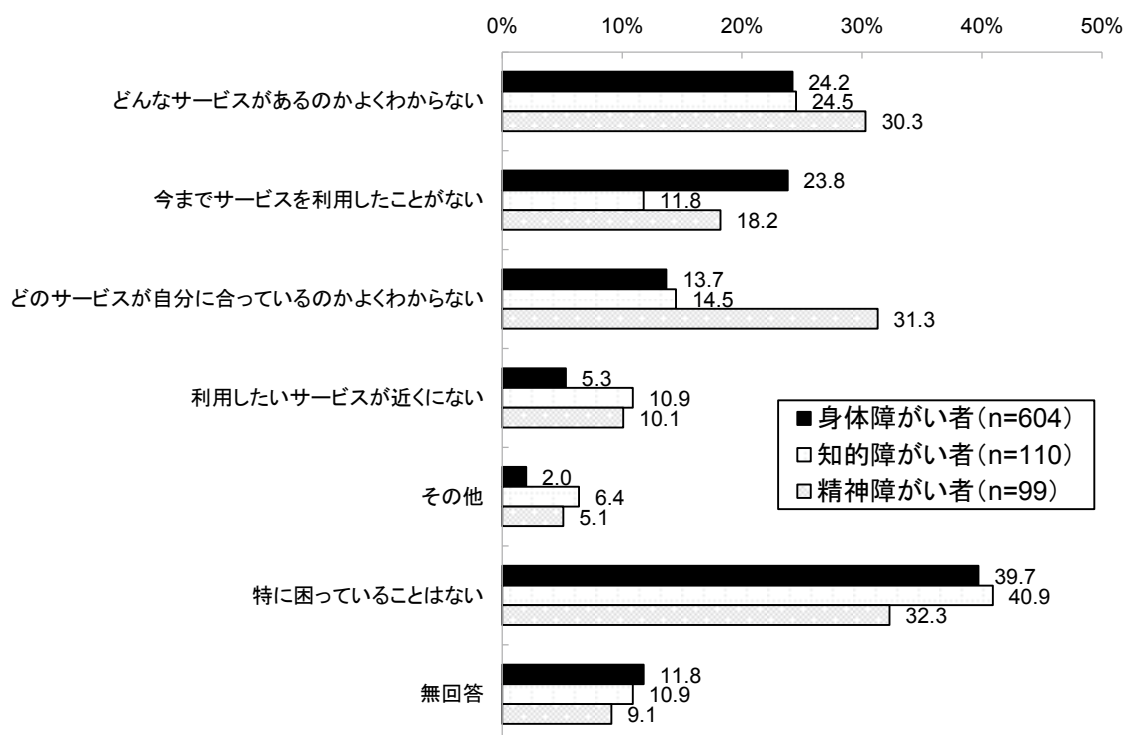
問 福祉に関する情報の入手についてあなたが困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

図表 11 福祉に関する情報の入手で困っていること(全体/複数回答)



問 これまでサービスの利用について不満や困ったことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

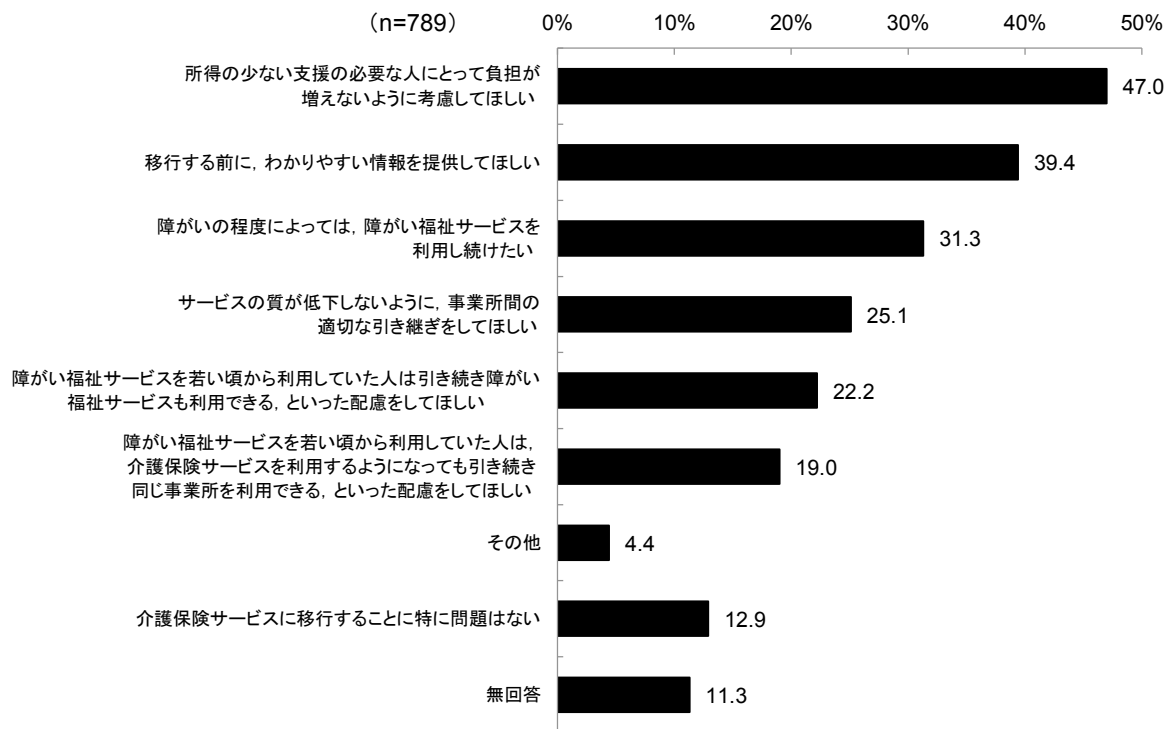
図表 12 サービス利用についての不満など(全体/複数回答)



第2章 障がい者を取り巻く状況

問 あなたは、65歳になると、原則として障がい福祉サービスから介護保険サービスに移行することについて、どのように考えますか。(あてはまるものすべてに○)

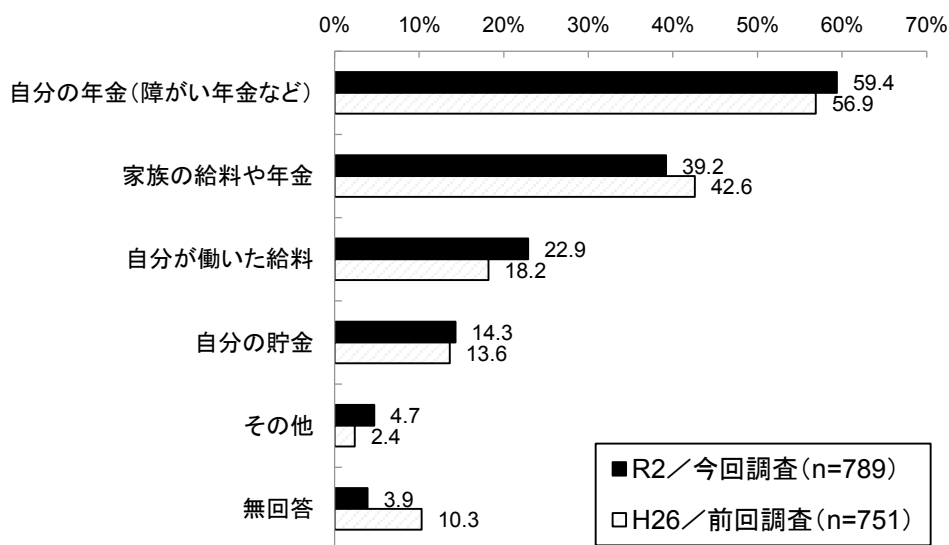
図表 13 サービスの移行についての考え(全体/複数回答)



【8】経済状況について

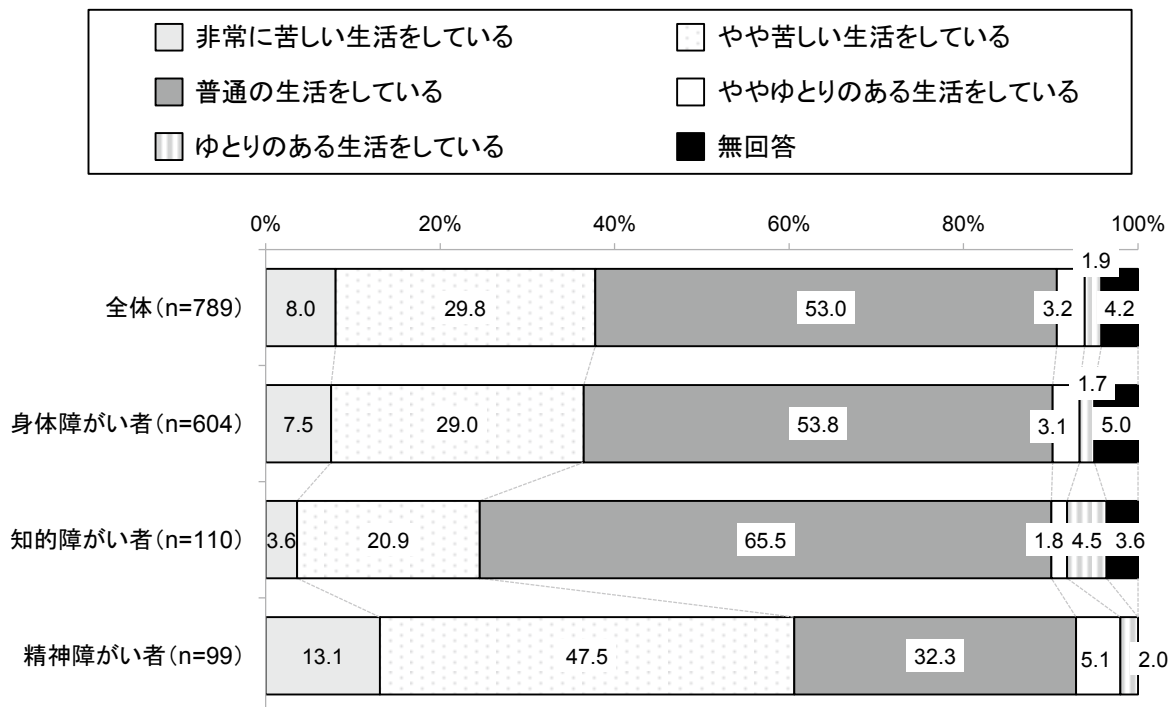
問 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(○は2つまで)

図表 14 世帯の収入源について(全体, 前回比較/複数回答)



問 あなたの経済的な生活状況は、次のどれに近いと思いますか。(1つに○)

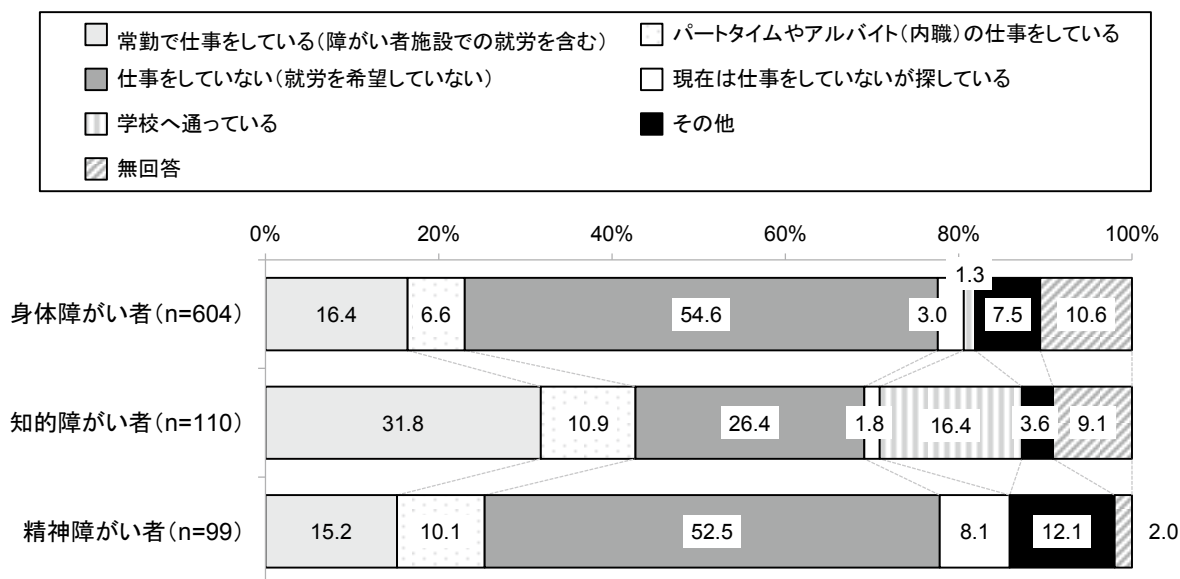
図表 15 現在の生活状況について(全体, 障がい別)



【9】就労状況について

問 就労の状況や形態は次のどれですか。(1つに○)

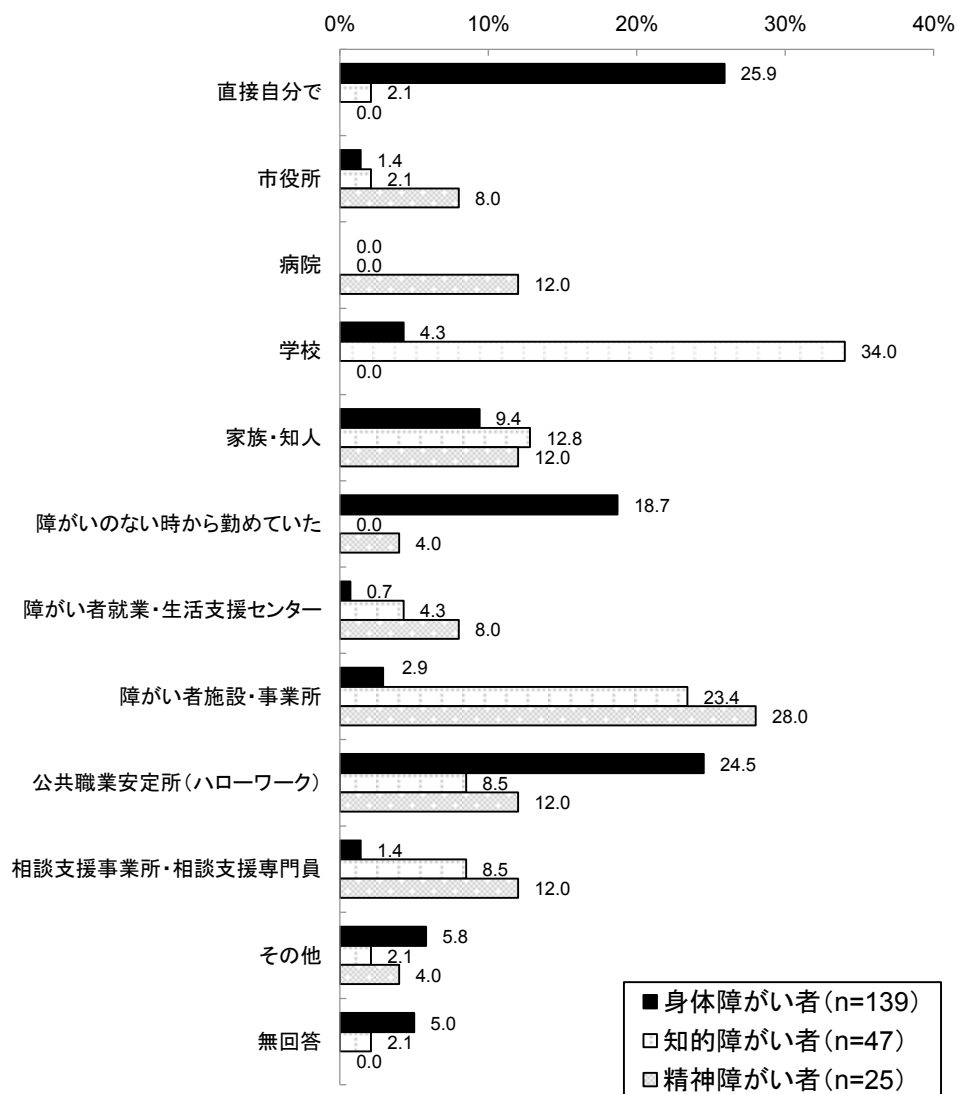
図表 16 就労状況について(障がい別)



第2章 障がい者を取り巻く状況

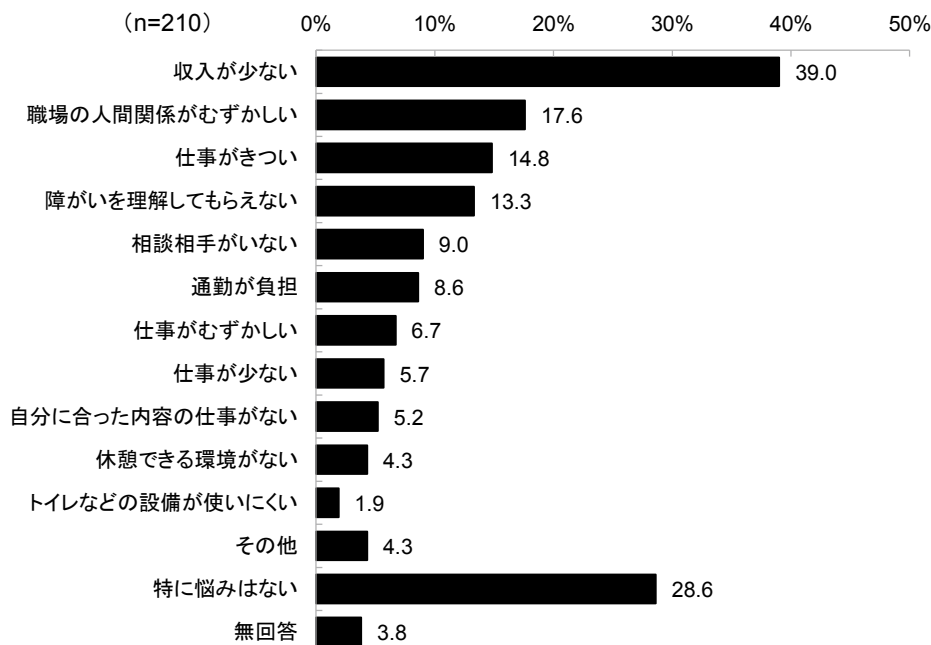
※「常勤で仕事をしている」、「パートタイムやアルバイトの仕事をしている」と回答したかた問 あなたは、今の仕事はどのようにして探しましたか。(1つに○)

図表 17 仕事を探した方法(障がい別)



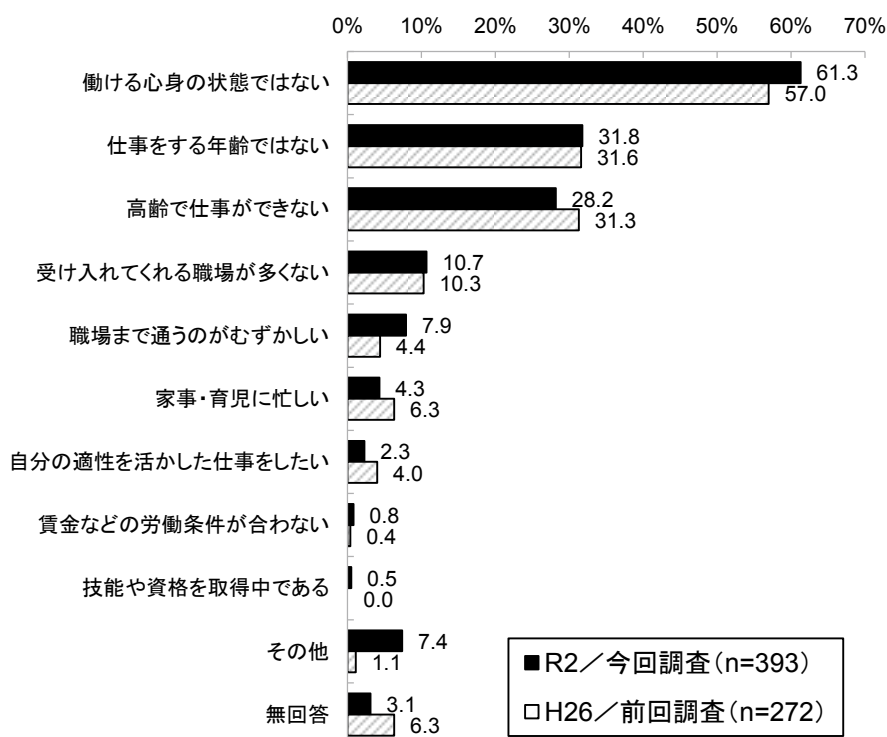
※「常勤で仕事をしている」、「パートタイムやアルバイトの仕事をしている」と回答したかた
問 仕事をする上での悩みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

図表 18 仕事での悩みについて(全体/複数回答)



※現在仕事をしていないかた
問 現在仕事をしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

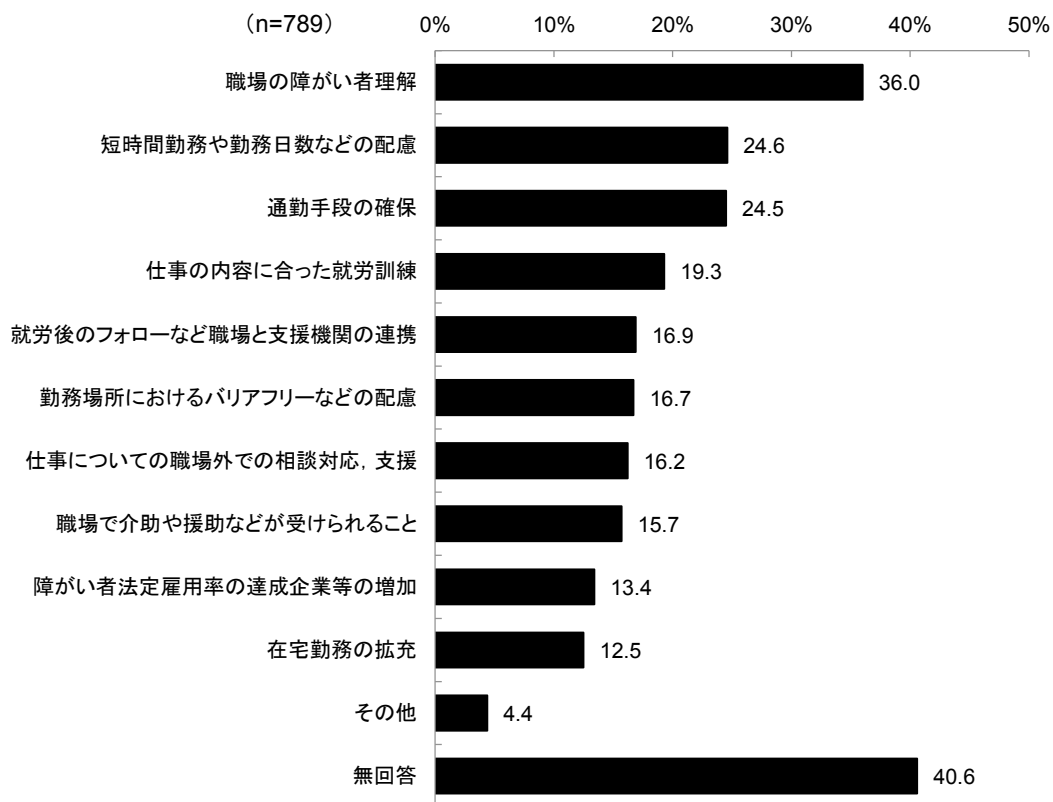
図表 19 仕事をしていない理由(全体, 前回比較/複数回答)



第2章 障がい者を取り巻く状況

問 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

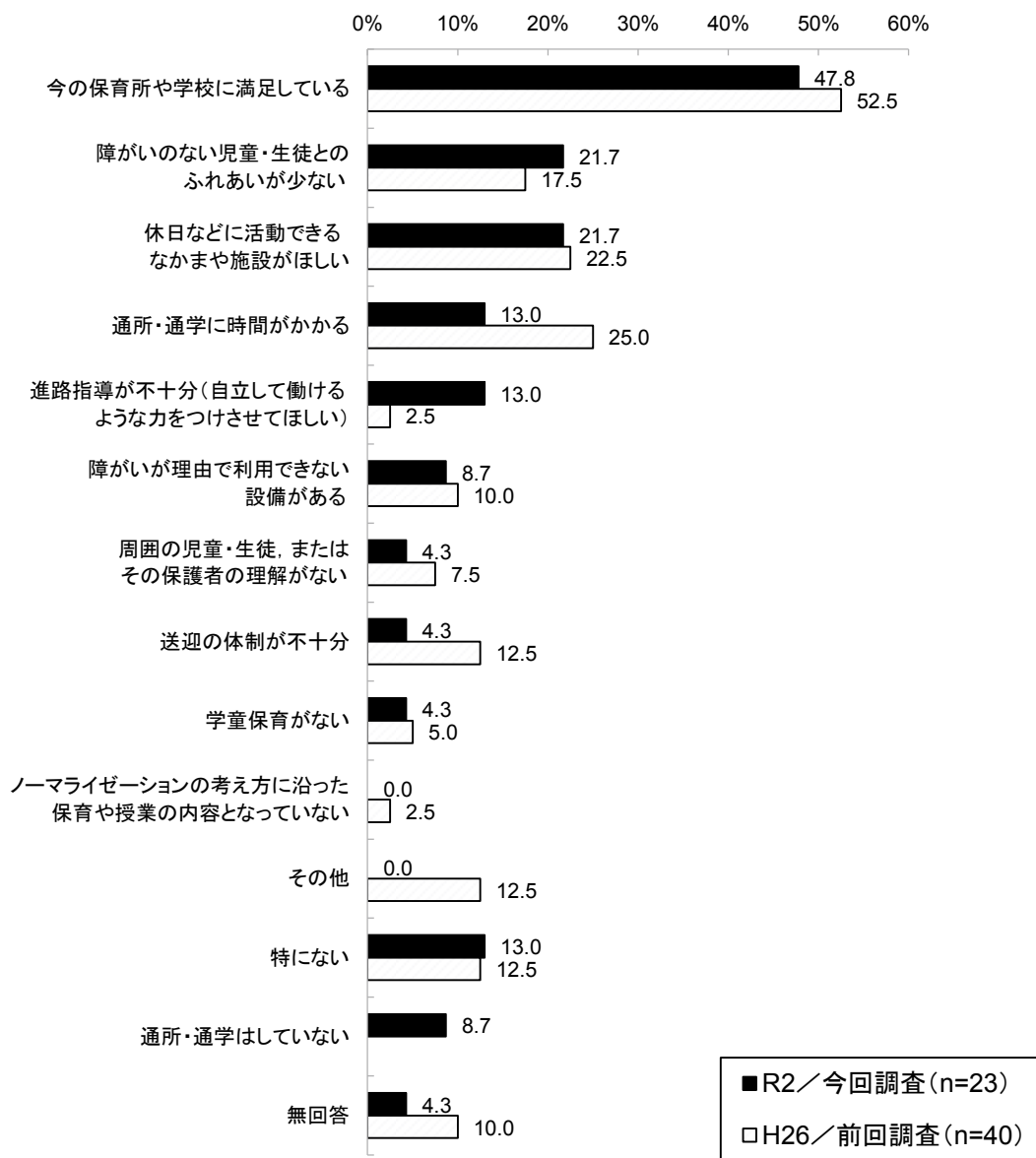
図表 20 就労支援として必要だと思うもの(全体/複数回答)



【10】通所・通学に関することについて

問 通所・通学していて、感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表 21 通所・通学していて感じる事(全体, 前回比較/複数回答)

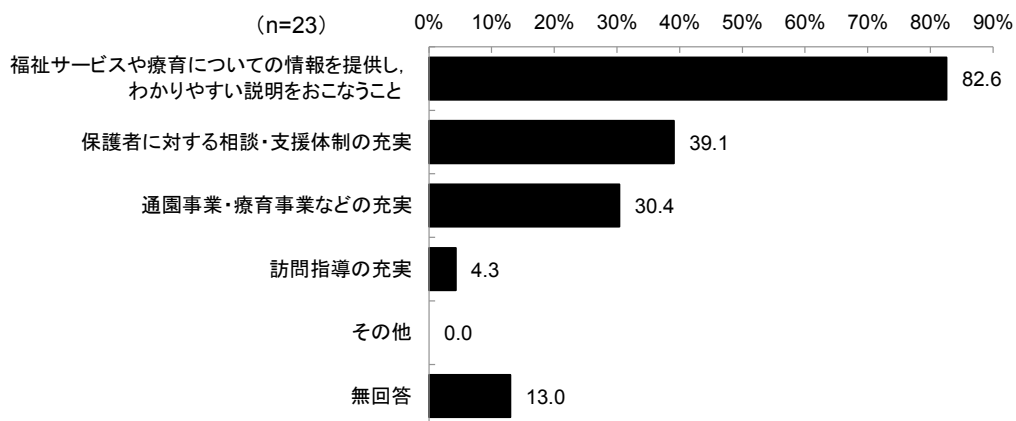


※無回答が多いため、18歳未満の回答に限定

【11】療育や教育について

問 あなたは乳幼児期における母子保健や療育に関わることでどのようなことを望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

図表 22 母子保健や療育に関わることで望むこと(全体/複数回答)

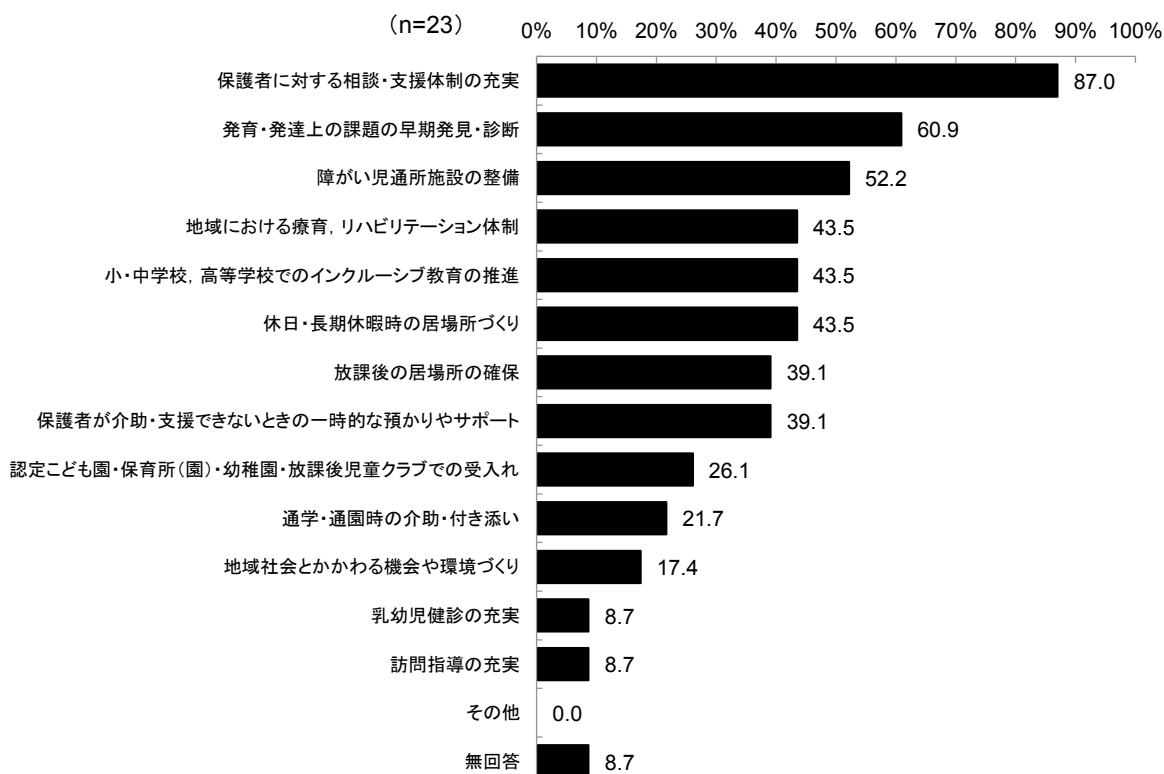


※無回答が多いため、18歳未満の回答に限定

【12】発達支援について

問 発達に課題のある子どものための施策やサービスなどで、あなたが特に重要と思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表 23 発達支援の施策・サービスで重要と思うもの(全体/複数回答)

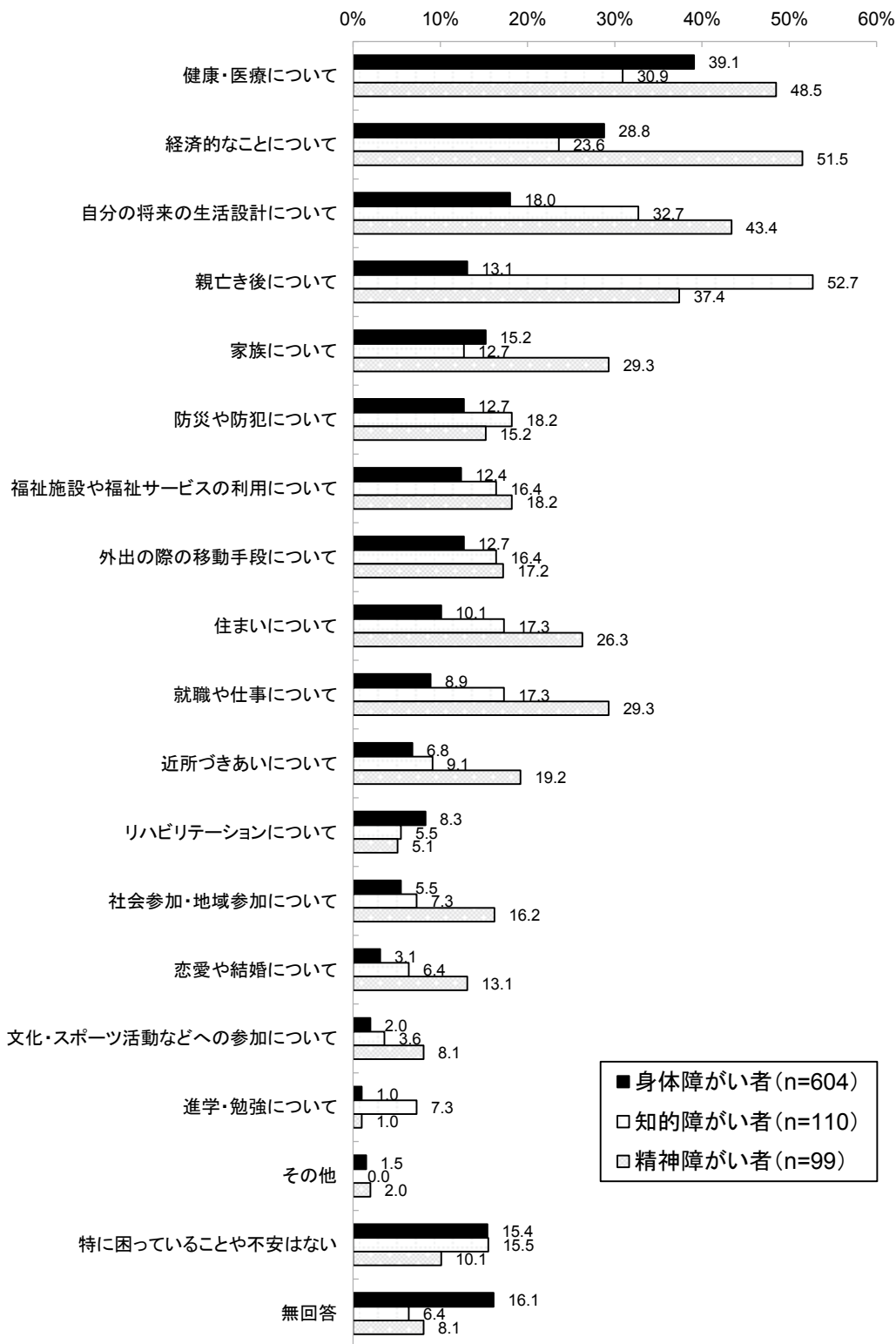


※無回答が多いため、18歳未満の回答に限定

【13】 困りごとや相談について

問 現在あなたが困ったり、不安に思っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

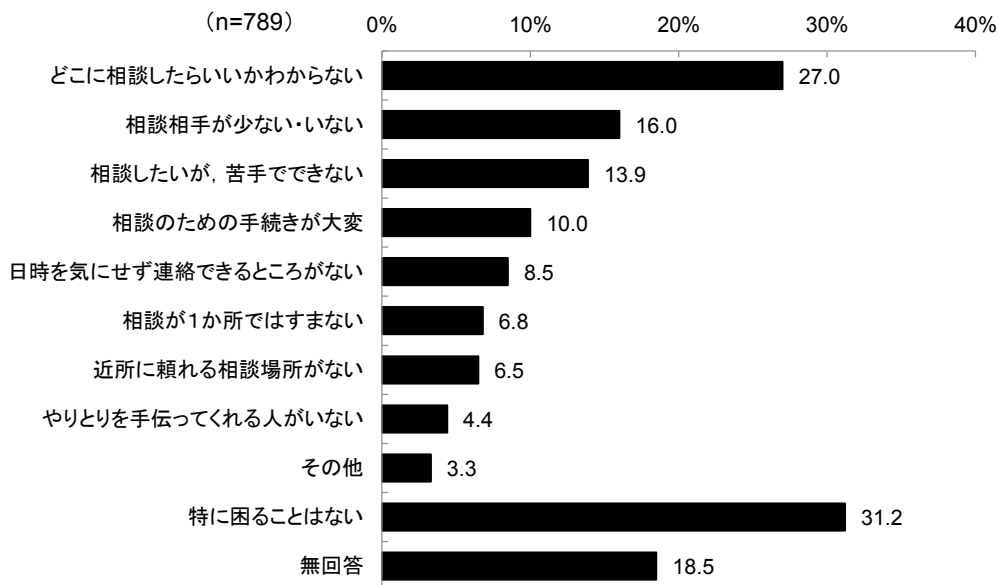
図表 24 困りごとや不安に思っていること(全体/複数回答)



【14】相談時や外出時に困ることについて

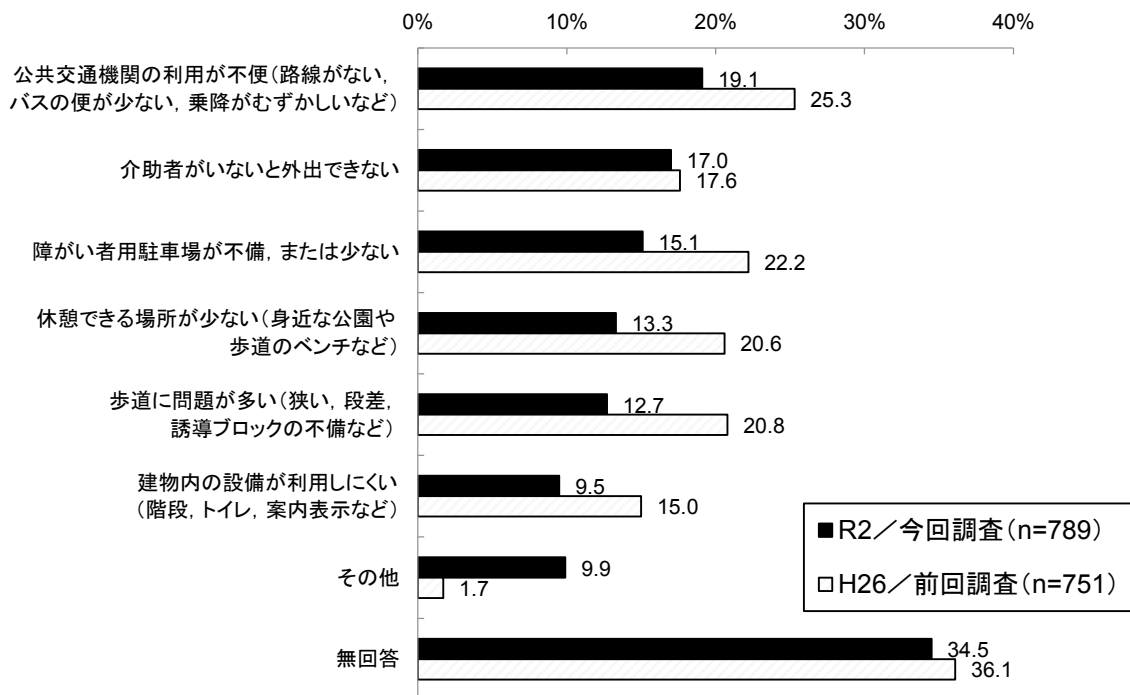
問 あなたが相談したい時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表 25 相談時に困ること(全体/複数回答)



問 外出のとき、不便に感じたり困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

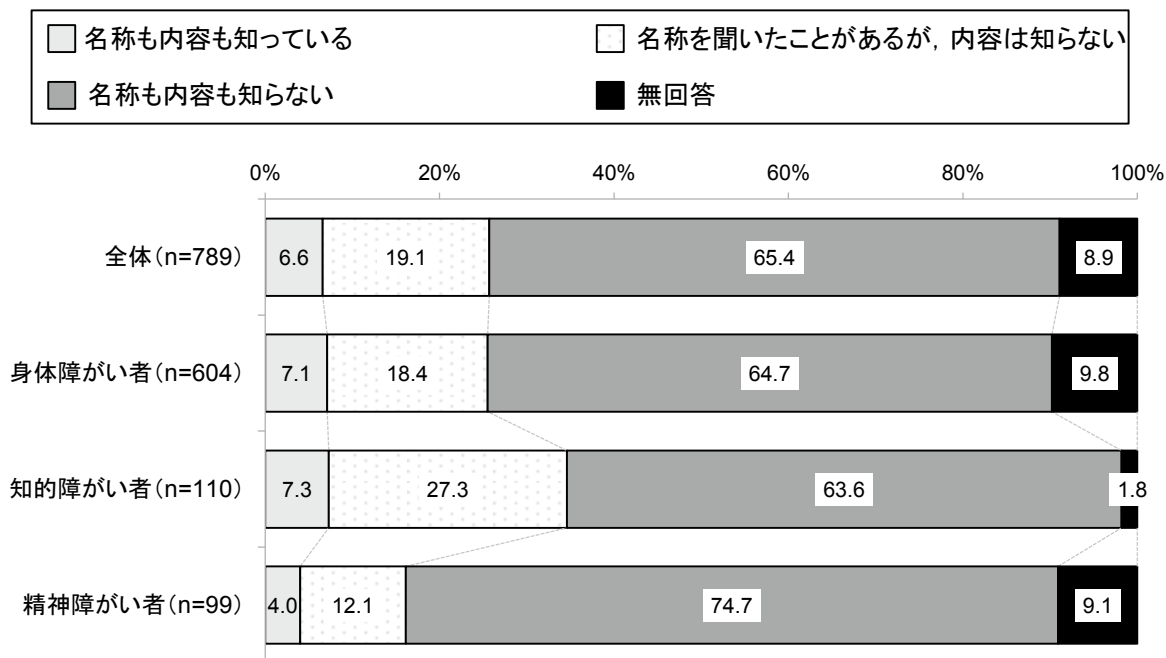
図表 26 外出時に不便に感じる事(全体, 前回比較/複数回答)



【15】障がい者差別について

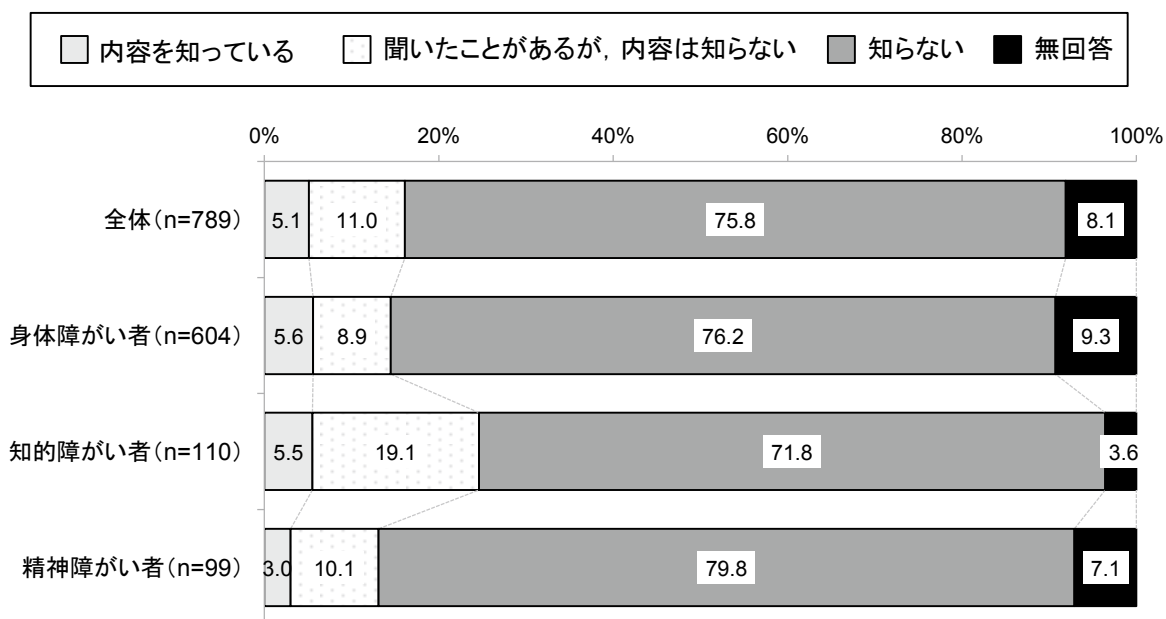
問 あなたは「障害者差別解消法」について知っていますか。(1つに○)

図表 27 障害者差別解消法の認知状況(全体, 障がい別)



問 あなたは障害者差別解消法で求められる「合理的配慮」について知っていますか。(1つに○)

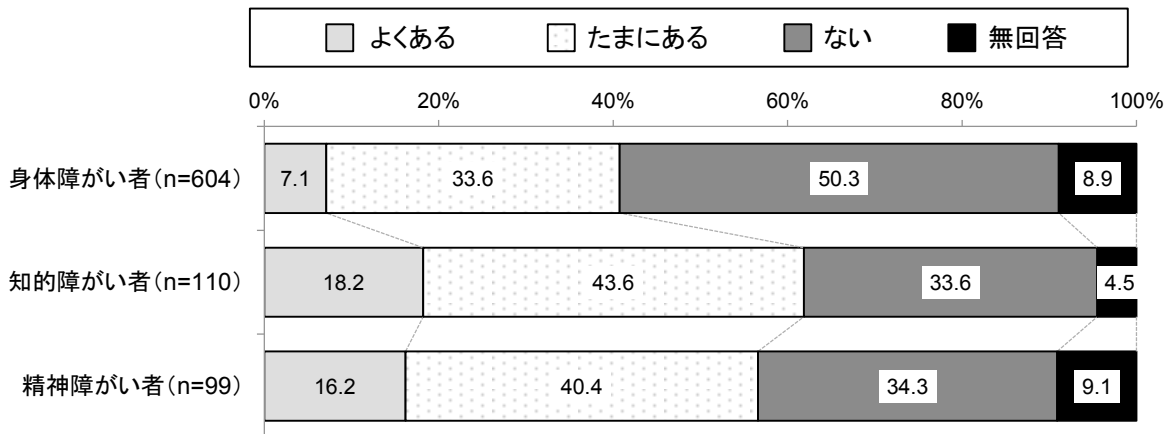
図表 28 「合理的配慮」の認知状況(全体, 障がい別)



第2章 障がい者を取り巻く状況

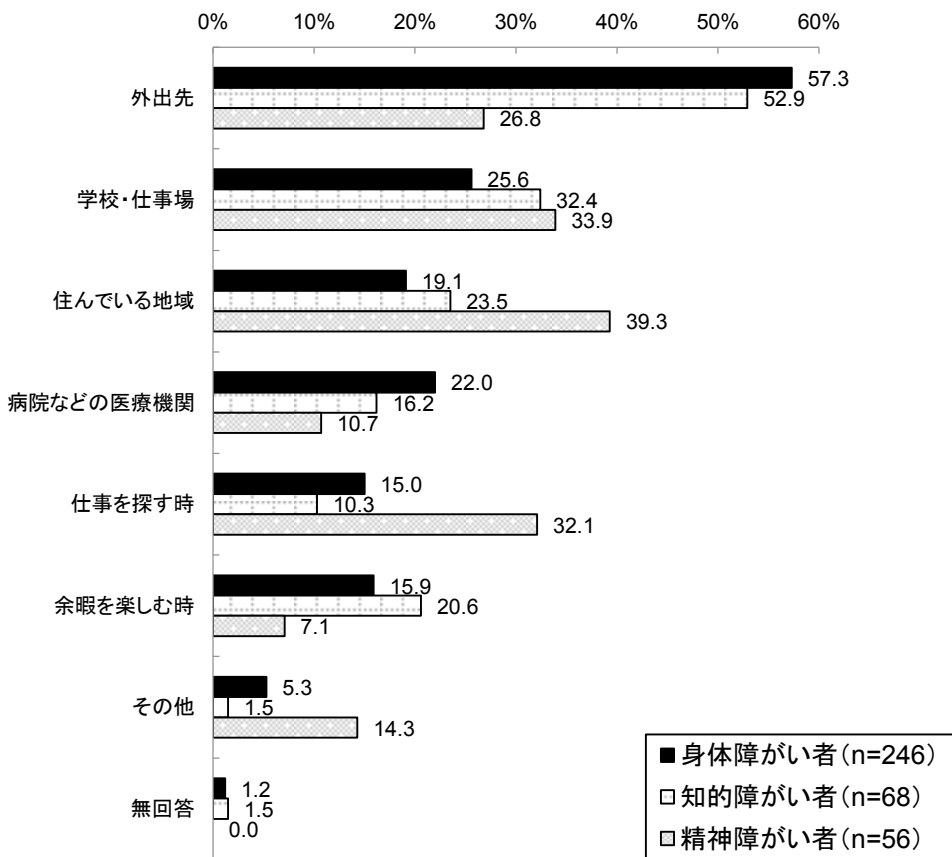
問 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（1つに○）

図表 29 差別を受けた経験について(障がい別)



※「よくある」または「たまにある」と回答したかた
 問 どのような場所で、差別や嫌な思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

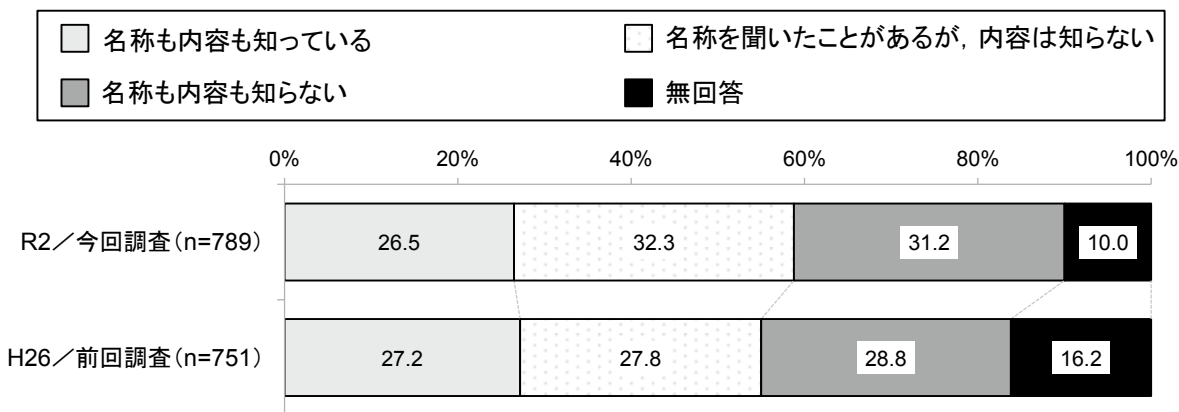
図表 30 差別を受けた場所(障がい別/複数回答)



【16】成年後見制度について

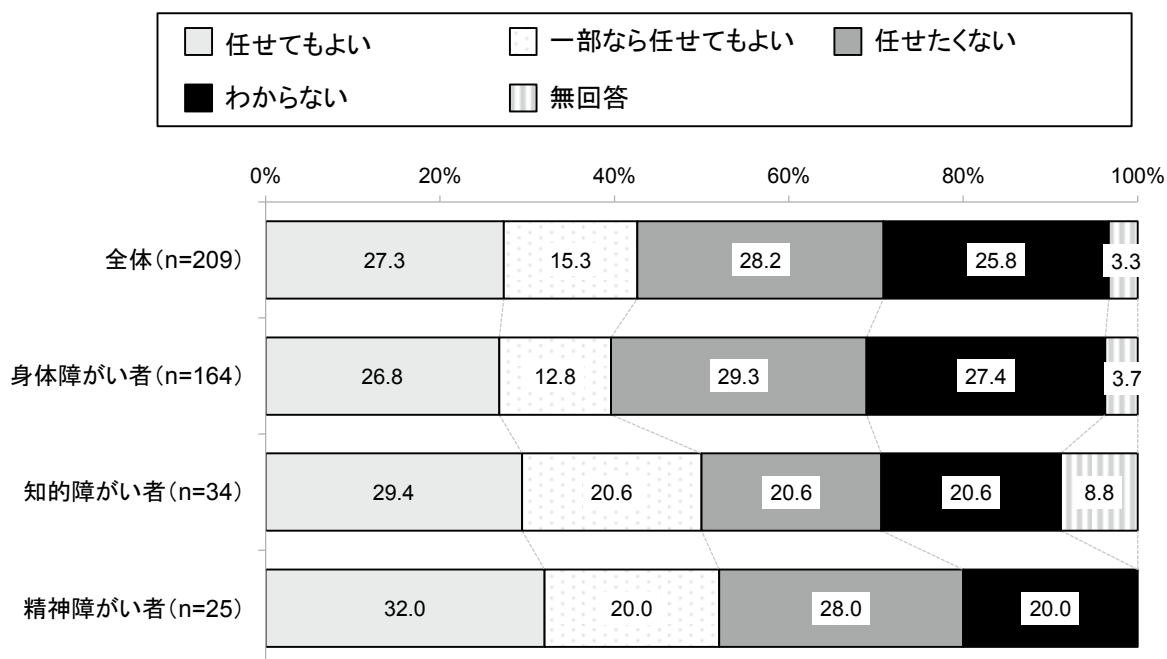
問 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(1つに○)

図表 31 成年後見制度の認知状況(全体, 前回比較)



※「名称も内容も知っている」と回答したかた
 問 あなたは、自分自身では判断ができなくなった場合、「成年後見制度」を利用し、後見人に財産管理などを任せることについて、どう思いますか。(1つに○)

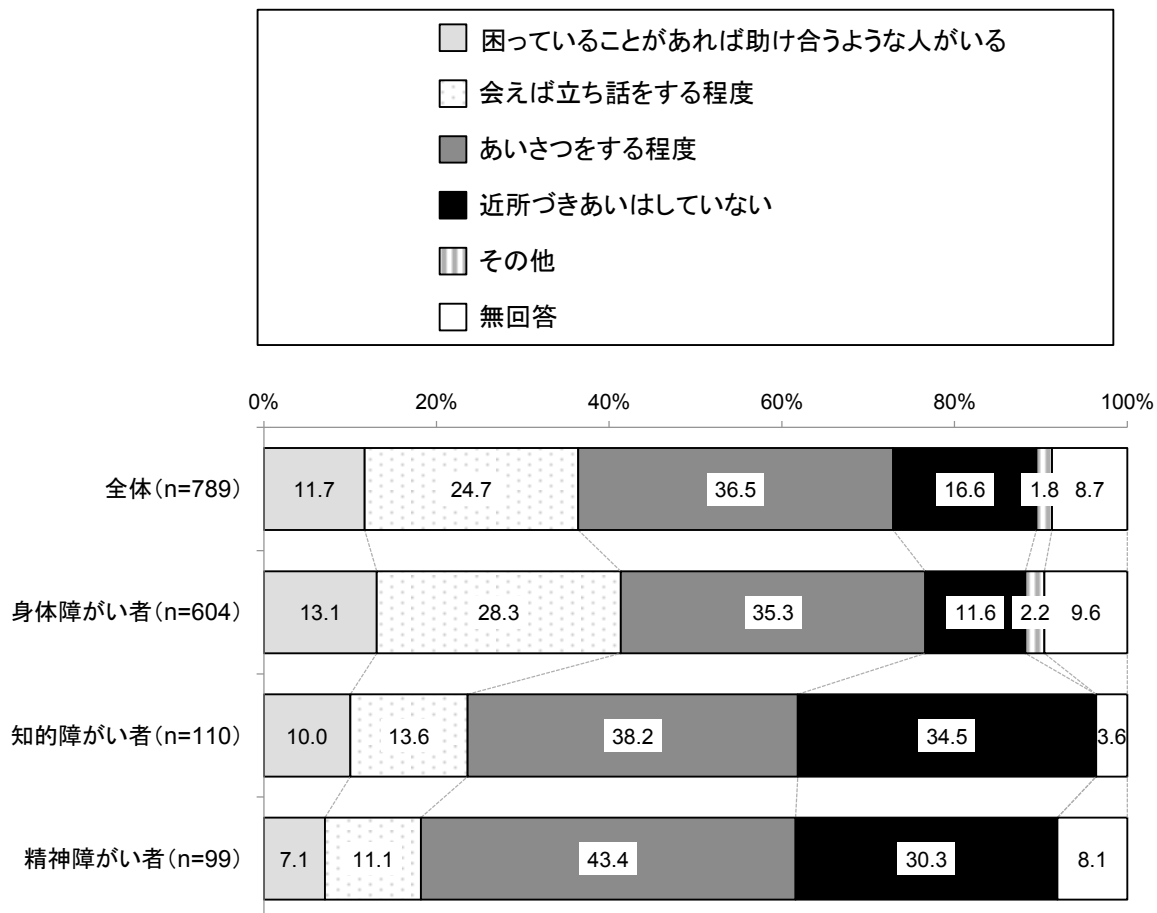
図表 32 後見人に財産管理を任せることについて(全体,障がい別)



【17】近所づきあいについて

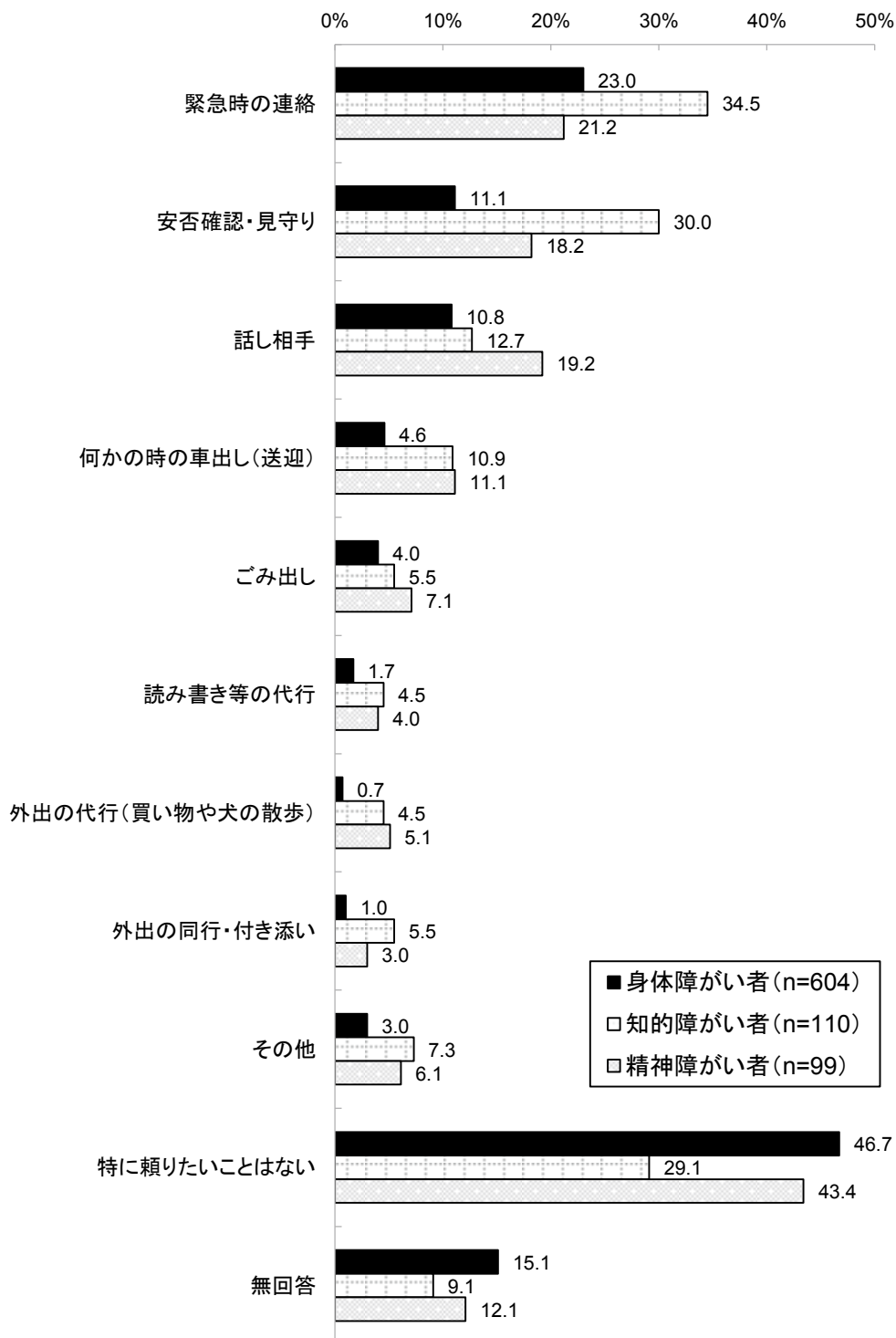
問 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。(1つに○)

図表 33 近所づきあいの程度(全体, 障がい別)



問 あなたが日頃の生活でご近所に頼りたいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

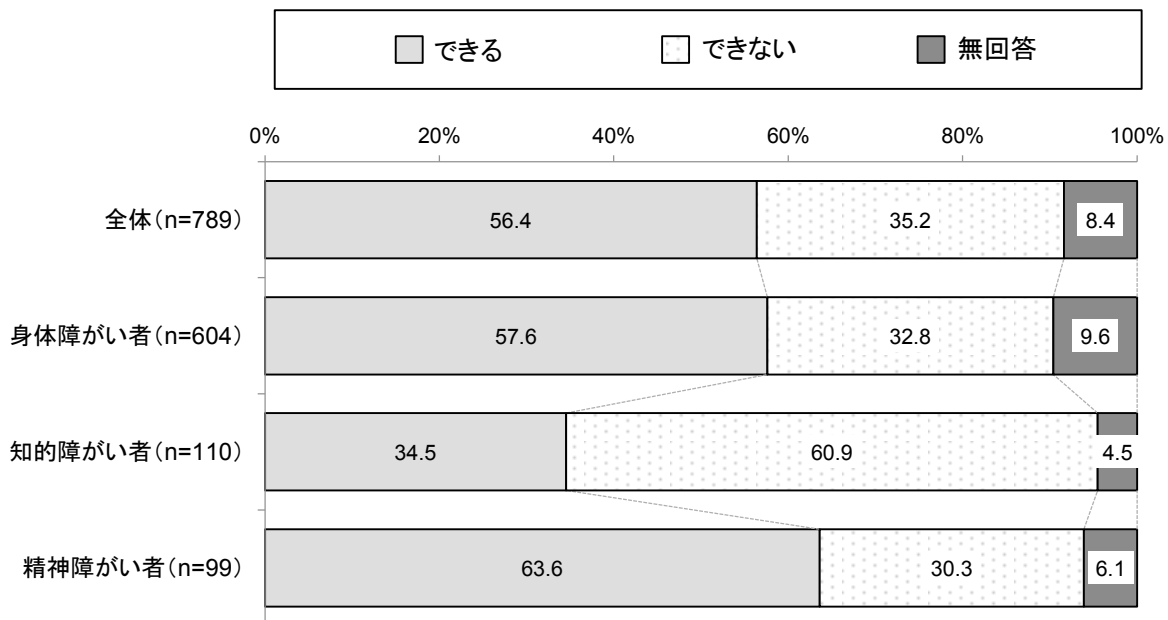
図表 34 近所に頼りたいこと(障がい別/複数回答)



【18】災害時の行動について

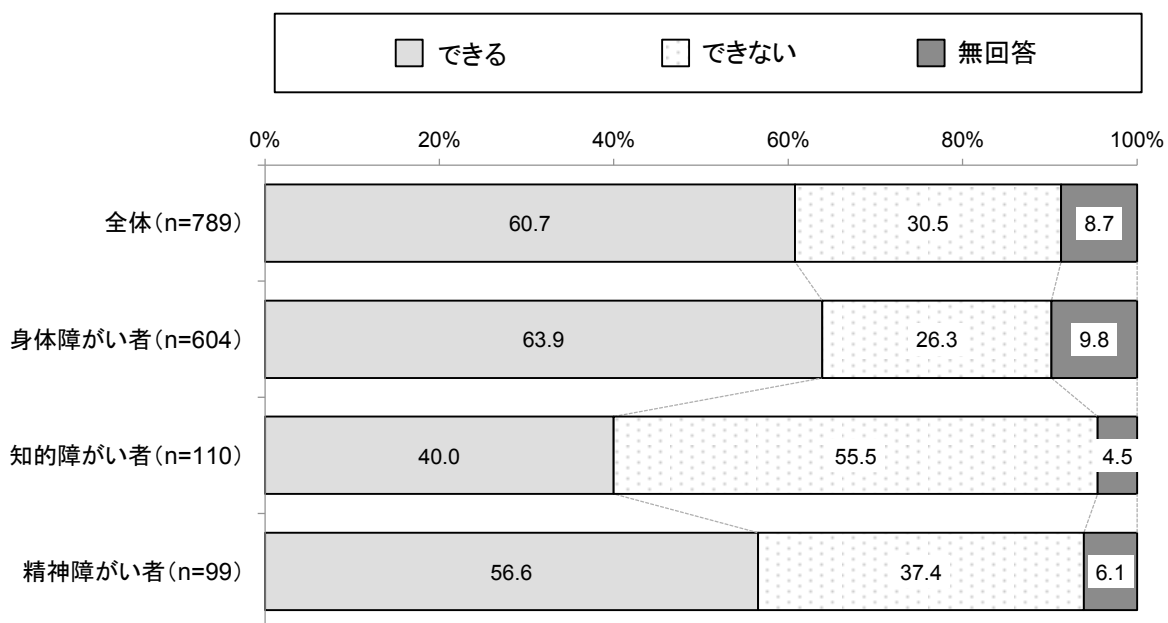
問 火事や地震などの災害発生時に、あなたは自力で避難できますか。(1つに○)

図表 35 自力で避難ができるかについて(全体, 障がい別)



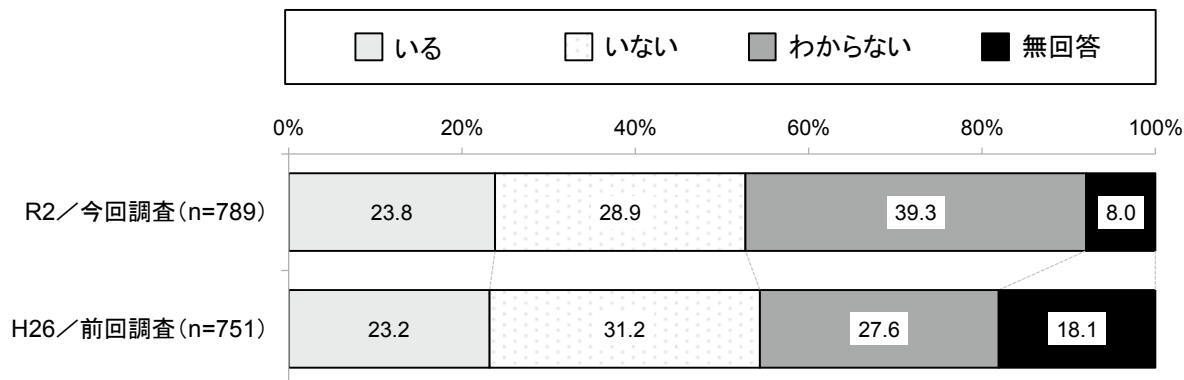
問 火事や地震などの災害発生時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(1つに○)

図表 36 災害時に周囲へ知らせることができるかどうか(全体, 障がい別)



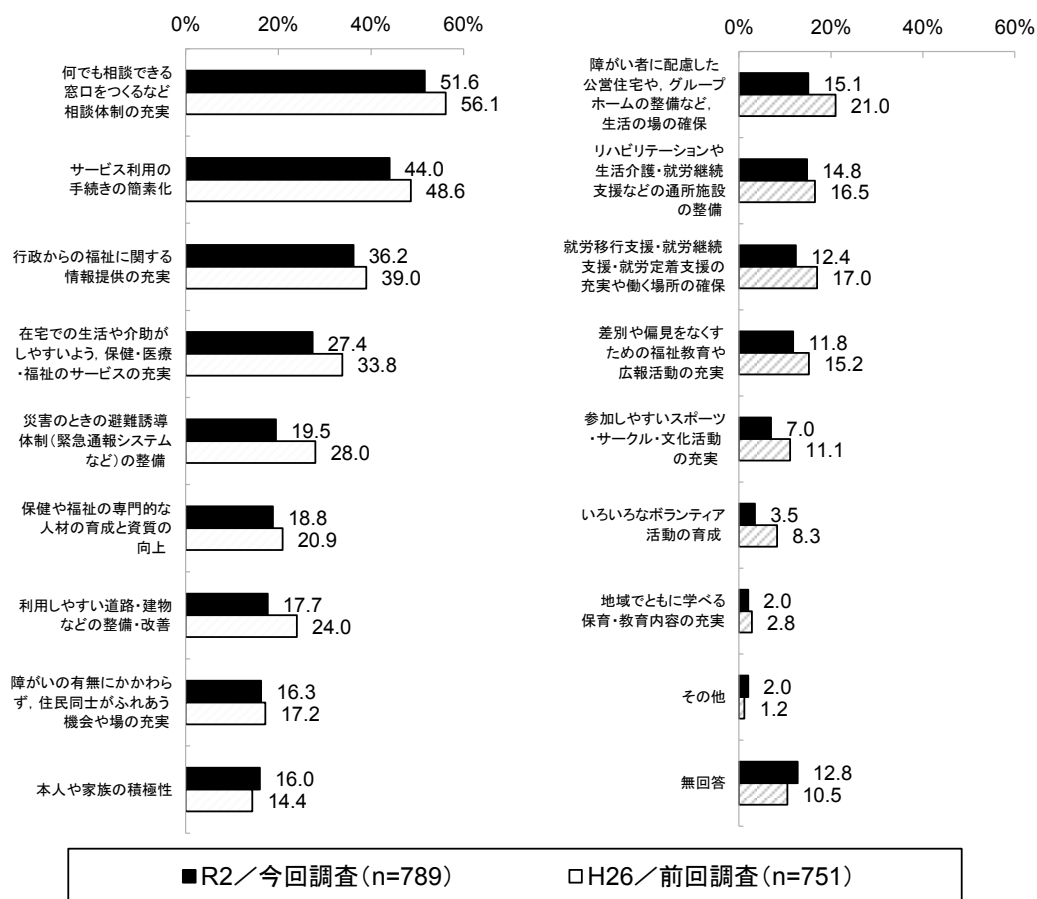
問 火事や地震などの災害発生時に、家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(1つに○)

図表 37 災害時に近所に助けてくれる人がいるかどうかについて(全体, 前回比較)



問 障がいのある人にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だと考えますか。(○は5つまで)

図表 38 障がい者が住みよいまちづくりに必要だと思うこと(全体, 前回比較)

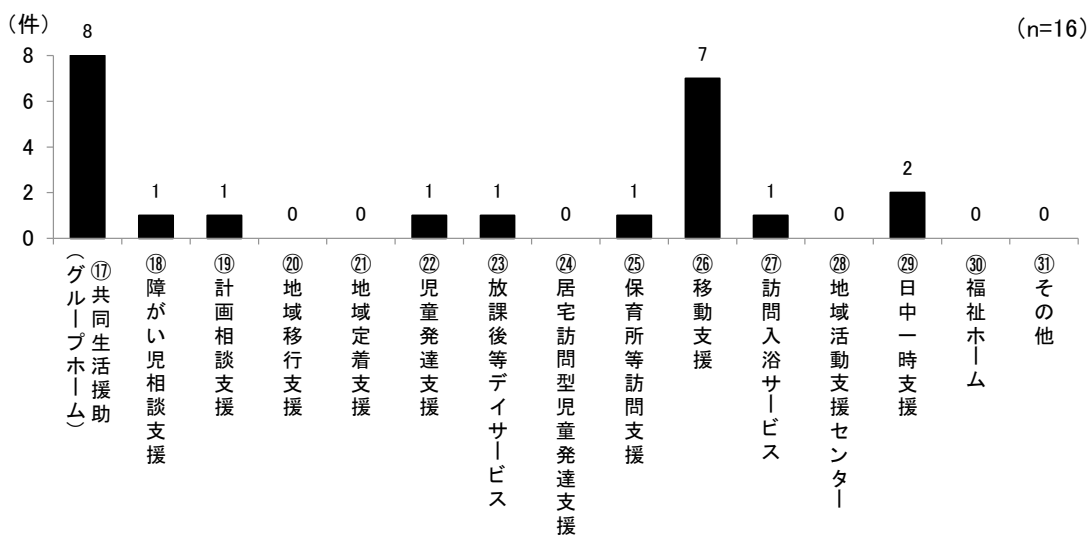
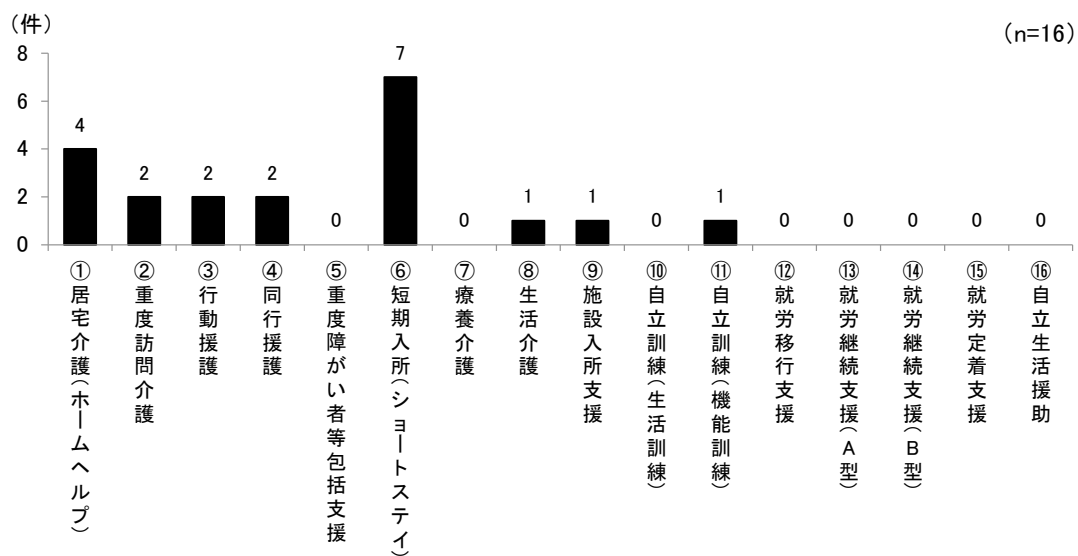


<事業所調査>

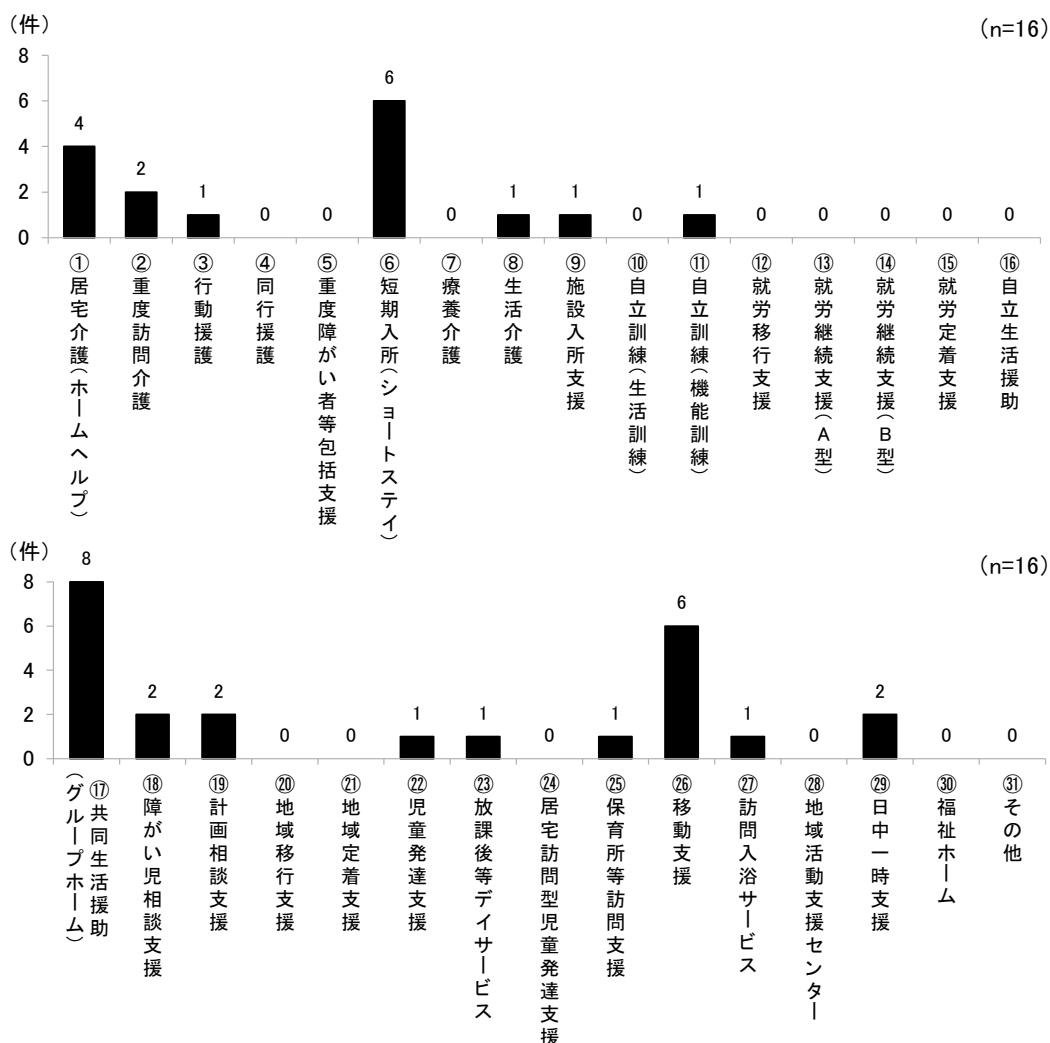
【1】利用者が望むサービスについて

問 次のサービスについて、①利用者からはどのようなサービスを望む声が多いですか。また、②利用者から望む声は多いが不足していると感じられるサービスはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

図表 39 ①利用者から望む声が多いサービス(全体/複数回答)

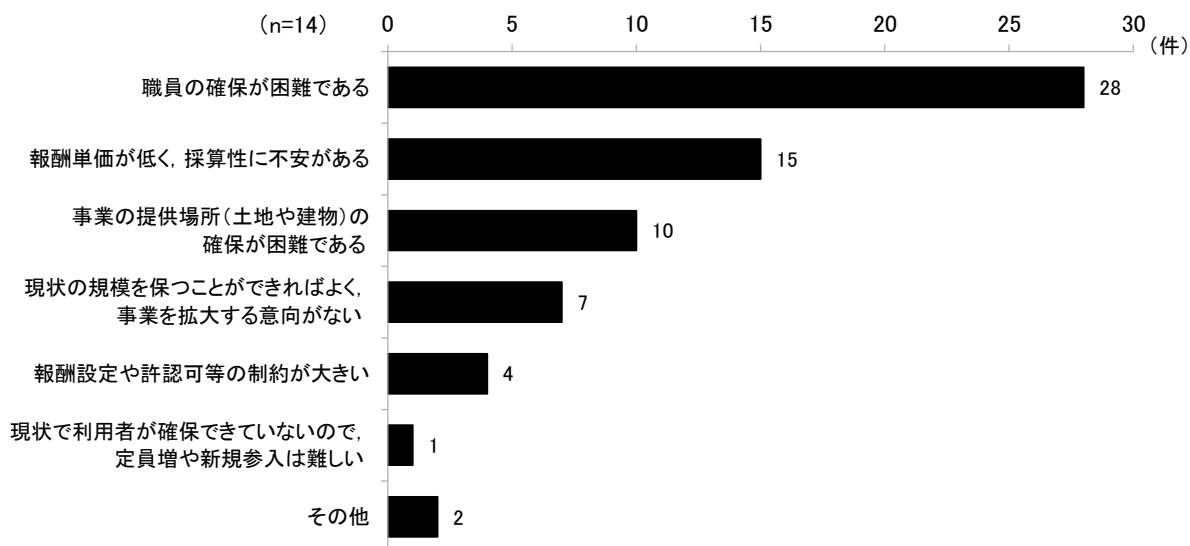


図表 40 ②望む声は多いが不足していると感じられるサービス(全体/複数回答)



※「②望む声はあるが不足していると感じられるサービス」を1つでも回答した事業所
 問 「利用者から望む声は多いが不足していると感じられるサービス」について定員増員や新規参入が進まない理由はなんだと思いますか。

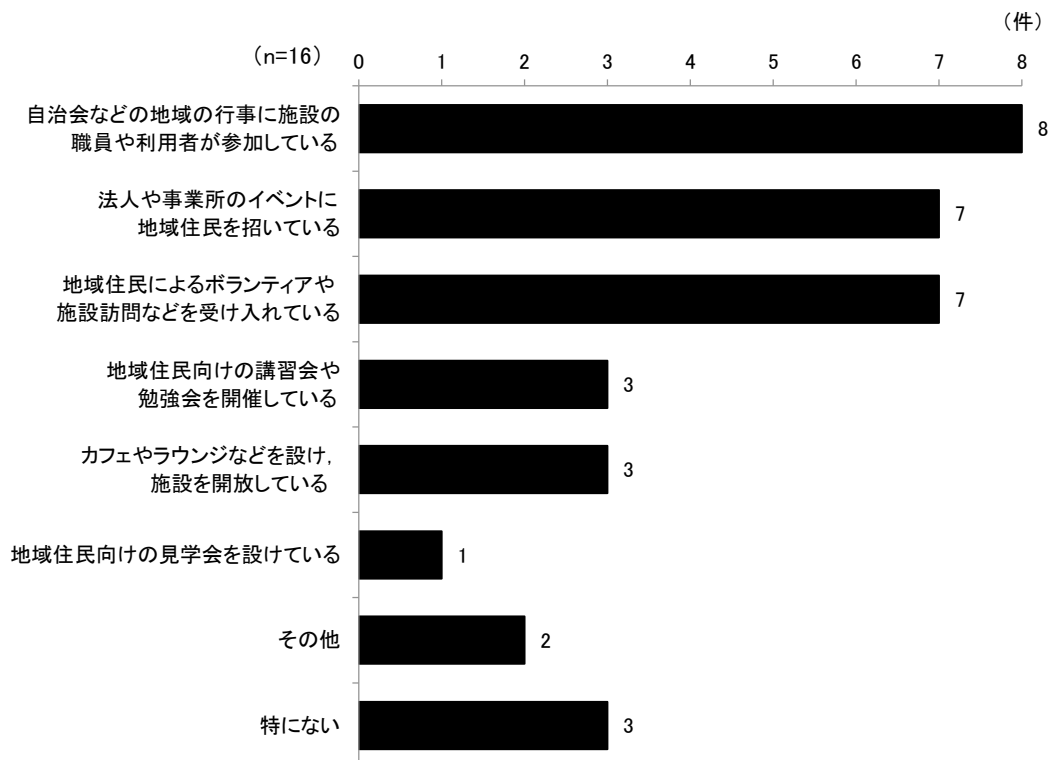
図表 41 不足しているサービスについて定員増員、新規参入が進まない理由



【2】地域住民との交流について

問 貴法人の職員や利用者が、地域の住民と交流する機会がありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

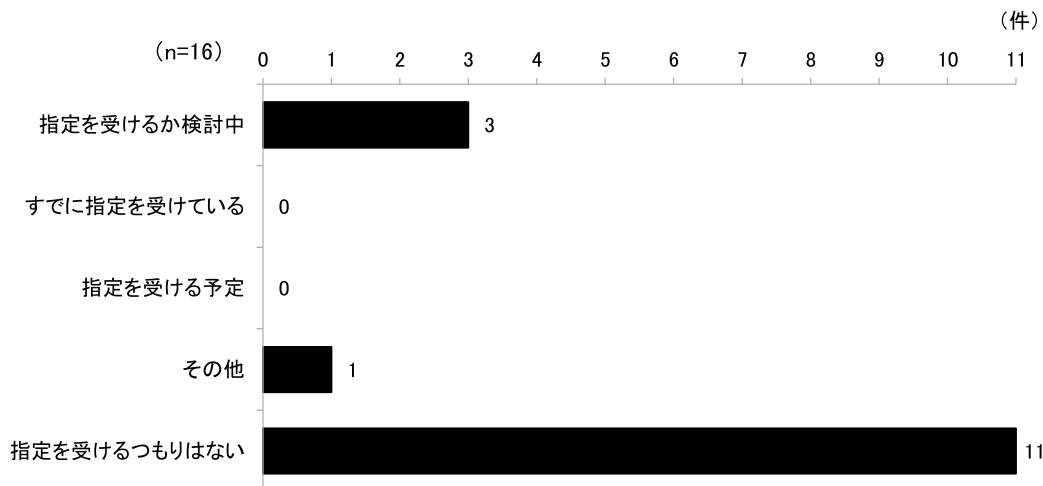
図表 42 地域住民との交流の機会について(全体/複数回答)



【3】共生型サービスの指定について

問 貴法人では、今後共生型サービスの指定を受ける意向はありますか。指定を受ける予定もしくは検討中のかたは、事業種に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

図表 43 共生型サービスの指定を受ける意向があるか(全体/複数回答)



【4】高齢者への支援について

問 65歳を迎えるかたへの今後の支援のあり方についてどのように考えていますか。(あてはまるものすべてに○)

図表 44 65歳を迎えるかたへの支援のあり方について(全体/複数回答)

